令和7年度 中小企業主要融資・助成制度一覧表

・島根労働局 雇用環境・均等室

令和7年4月1日時点

名称 融資(助成)対象者 資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度 償還期限	保証及び 貸付利息 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
------------------------	----------------	--------------------	------	-------------------------

各種助成金・奨励金等の制度については、厚生労働省のホームパージ(下記 URL)にてご確認ください。

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/joseikin_shoureikin/

·島根県 商工労働部 商工政策課

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び	申込期日	申込方法及び場所
						担保		(窓口官公庁)
地域未来投資促進法に基づく	成長性の高い新たな	機械装置、器具備品、土地・建物の					随時	(地域経済牽引事業
支援	分野への取り組みを	投資に係る国税・地方税の課税の						計画承認申請先)
	行う事業者	特例など						島根県 商工労働部
	(課税の特例措置等							商工政策課
	の支援を受けるため							
	には地域経済牽引事							
	業計画の県の承認及							
	び国の確認が必要)							

・島根県 商工労働部 しまねブランド推進課

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
伝統工芸雇用就業資金貸付金	知事が指定する島根	島根県ふるさと伝統工芸品製造	最長3年間、1人当たり	3年以内	無利子		随時	・(一財)島根県物産協
	県ふるさと伝統工芸	の後継者を雇用した製造者に対	月5万円	(措置期間				会
	品製造者	する研修教育費	・後継者育成計画の認定	2年以内を				0852-22-5758
			が条件	含む)				・しまねブランド推進課
			・(一財)島根県物産協会					物産企画係
			を通じて申請					0852-22-6397
			※一定期間の継続雇用					
			により、償還免除の制度					
			があります。					
島根県伝統工芸品展示会・見	伝統工芸品製造事業	・展示会・見本市出展支援	・展示会・見本市				随時	・(一財)島根県物産協
本市出展及び専門家招聘事業	者	(旅費、送料・運搬費、施設使用料、	上限 10 万円					会内
費補助金		広告費)	(1事業者3回まで)					島根県ふるさと伝統工
		・専門家招聘支援事業	⇒対象経費の 1/2 以内					芸品連絡協議会
		(専門家謝金、専門家旅費)	・専門家招聘					0852-22-5758
			上限 10 万円					・しまねブランド推進課
			(1事業者2回まで)					物産企画係
			⇒対象経費の 1/2 以内					0852-22-6397
地域産品販路拡大活動支援	県内の複数の事業者	地域商社等が行う、島根県産品の	上限 1,000 千円				未定	・しまねブランド推進課
事業	の商品を取りまとめ	県外への販路開拓・拡大のための	(対象経費の 1/2 以内)					販路拡大係
	て販路開拓・拡大を	取組に要する経費						0852-22-5284
	進める事業者(「地域	ソフト:共同での商品開発、県外展示						
	商社等」)	商談会への出展、商談会・産地視						
		察商談の開催、県外小売店等での						
		フェアの開催 等						

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
島根県地域物流効率化・連携	単独枠:荷主事業者	単独枠:パレット化、標準化、デ	単独枠:				令和7年	・しまねブランド推進課
促進補助金	又は運送事業者	ジタル化等物流効率化・連携促進	ハード経費 1/3 以内				12月26日	流通係
		に資する自社における新たな取	ソフト経費 1/2 以内				(金)	
	連携枠:複数の荷主	組(ただし、運送事業者において	限度額 100 万円/件					
	事業者又は荷主事業	は、荷主企業で発生する荷待ち・						
	者及び運送事業者で	荷役作業時間削減に資する取組	連携枠:					
	構成されるグループ	に限る)	ハード経費 1/3 以内					
			ソフト経費 1/2 以内					
		連携枠:輸配送の共同化、商慣	限度額 500 万円/件					
		行の見直し等グループが連携し						
		て行う物流効率化・連携促進に						
		資する先駆的取組						

·島根県 商工労働部 産業振興課

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金) 限度	償還 期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法及び場所 (窓口官公庁)
IT 活用事業化支援	·県内 IT 事業者	新たなサービス・製品のアイデアの市場性を	30 万円				令和7年6月30日(月)	(公財)しまね産業
助成事業	・県内のサービス事業者(非 IT 事業	検討するため、市場調査や顧客になり						振興財団 しまねり
[リサーチ助成]	者)	得る対象へのリサーチ経費						フト研究開発センター
	但し、システム開発を県内の IT 事業							(ITOC)
	者に委託する場合に限る。							0852-61-2225
	・県内の IT 事業者とサービス事業者							
	で組織されるコンソーシアム等							
IT 活用事業化支援	·県内 IT 事業者	新たに開発したサービス・製品のプロトタイプ	150 万円				令和7年6月30日(月)	(公財)しまね産業
助成事業	・県内のサービス事業者(非 IT 事業	を利用者に利用してもらい、顧客の反						振興財団
[プロトタイプ検証助成]	者)。	応を検証して得られた結果を基に,当						しまねソフト研究開
	但し、システム開発を県内の IT 事業	初の事業アイデアの改良・軌道修正経費						発センター(ITOC)
	者に委託する場合に限る。							0852-61-2225
	・県内の IT 事業者とサービス事業者							
	で組織されるコンソーシァム等							
IT 活用事業化支援	·県内 IT 事業者	既に新規顧客を獲得している新たなサー	300 万円				令和7年6月30日(月)	(公財)しまね産業
助成事業	・県内のサービス事業者(非 IT 事業	ビス・製品を本格的に市場に投入してい						振興財団 しまねり
[サービス・製品開発助	者)。	くにあたり必要な開発経費						フト研究開発センター
成]	但し、システム開発を県内の IT 事業							(ITOC)
	者に委託する場合に限る。							0852-61-2225
	・県内の IT 事業者とサービス事業者							
	で組織されるコンソーシアム等							

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)	償還	貸付	保証及び	申込期日	申込方法及び場所
113	11322 (273124) 77327 [X III (2/3/4/III)	限度	期限	利息	担保	1 2/31	(窓口官公庁)
国際規格認証取得促	経営革新計画等に取り組む県内	IS0 シリーズ(9001(品質)、14001(環境)は	100万円(対象経費					(公財)しまね産業
進助成事業	中小企業	除く)や Nadcap、FSSC22000、HACCP など	の2分の1)					振興財団経営支援
		の国際規格認証等取得						課
		FSSC22000、HACCP など食品関係はしま						0852-60-5115
		ねブランド推進課予算。						
		IS09001(品質)、IS014001(環境)はR2						
		より対象外。						
産業廃棄物 3R 技術	(1)県内に事業所を有する事業者	(1)産業廃棄物の発生の抑制、減量化又	・研究開発枠				令和7年5月30日(金)ま	島根県商工労働部
開発事業	(以下「県内事業者」という)	は再生利用に関する技術の研究開発を	100 万円以上で				で	産業振興課 総務
	(2)構成員の2分の1以上が県内	行う事業	500 万円を限度(対				※申し込みの都度、審査を	企画係
	事業者である法人格を有する団	(2)産業廃棄物を原材料として利用し	象経費の3分の2				実施。審査は申込みからお	0852-22-6221
	体	た製品の研究開発を行う事業	以内)				おむね1ヶ月以内を想定。	
		(3)上記(1)、(2)の事業化に向けた市場	・FS(可能性試験研				※予算に余りがあれば2	
		調査・可能性試験を行う事業	究)枠				次募集予定	
			200万円以内(対象					
			経費の3分の2以					
			内)					

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金) 限度	償還 期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法及び場所 (窓口官公庁)
しまねオープンイノベーショ	(1)県内に事業所を有し、製造業	新たな挑戦による競争力の強化を目的	100万円(対象経費				令和7年7月31日(木)ま	(公財)しまね産業
ン推進助成事業(チャレン	を営む、又は営むことを予定して	として、市場調査、試作開発又は可能性	の2分の1以内)				<u>~</u>	振興財団新事業支
シ゛枠)	いる者。(ただし、飲食料品及び工	検証試験を踏まえた新分野への進出や						援課
	芸品を製造するものを除く。)	新技術・商品開発等を行う事業						0852-60-5112
	(2)中小企業基本法(昭和38年法							
	律第 154 号)第 2 条に定義する中							
	小企業者。ただし、県内の大学及							
	び高等専門学校と連携する場合							
	は、この限りでない。							
	(3)助成事業の成果をもって、新							
	分野への進出や新技術・商品開発							
	等の事業化を計画し、当該製品等							
	の生産を県内で予定している者。							
しまねオープンイノベーショ	(1)県内に事業所を有し、製造業	売上増加・利益率向上等を目的として、	500万円(対象経費				令和7年7月31日(木)ま	(公財)しまね産業
〉推進助成事業(事業	を営む、又は営むことを予定して	事業化の確度を高めるため国内の大	の2分の1以内)				で	振興財団新事業支
化枠)	いる者。	学・高等専門学校・企業・外部専門家と						援課
	(2)中小企業基本法(昭和38年法	連携して、事業化に向けた研究開発を						0852-60-5112
	律第 154 号)第 2 条に定義する中	行う事業						
	小企業者。ただし、県内の大学及							
	び高等専門学校と連携する場合							
	は、この限りでない。							
	(3)助成事業の成果をもって、新							
	分野への進出や新技術・商品開発							
	等の事業化を計画し、当該製品等							
	の生産を県内で予定している者。							

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金) 限度	償還 期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法及び場所 (窓口官公庁)
しまねオープンイノバーショ	(1)県内に事業所を有し、製造業	次世代技術開発を目的として、国内の	1,000万円(対象経	7.73.72.	10,0	<u> </u>	令和7年7月31日(木)ま	(公財)しまね産業
)))推進助成事業(高度	 を営む、又は営むことを予定して	大学・高等専門学校・研究機関・企業等	費の2分の1以				で	振興財団新事業支
 研究開発枠)	いる者。	と連携して、事業化に向けた研究開発	内)					援課
	(2)中小企業基本法(昭和 38 年法	を行う事業						0852-60-5112
	律第 154 号)第 2 条に定義する中							
	 小企業者。ただし、県内の大学及							
	び高等専門学校と連携する場合							
	は、この限りでない。							
	(3)助成事業の成果をもって、新							
	分野への進出や新技術・商品開発							
	等の事業化を計画し、当該製品等							
	の生産を県内で予定している者。							
ものづくりアドバイザ	島根県内に本社・支社・工場等の	競争力強化の取り組みを行う場合に、	1 社あたり年間 24				令和8年1月末まで	(公財)しまね産業
-派遣事業	事業拠点を有するものづくり企	専門的な有資格者等を専門家として派	時間以内(回数は6					振興財団経営支援
	業	遣	回が上限)。所定の					課
			要件を満たすこと					0852-60-5115
			で年間 48 時間以					
			内(回数は計 12 回					
			が上限)まで実施					
			可能					

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)	償還	貸付	保証及び	申込期日	申込方法及び場所
			限度	期限	利息	担保		(窓口官公庁)
島根県ヘルステックビジネス	島根県内に事業所を有する次に	主に県外の新たな市場開拓を目指す医	(1)事業化支援枠				1次募集	島根県商工労働部
事業化補助金	掲げる事業者等。	療・福祉機器等の製品や IT 技術等を活	<補助金額 500 万				令和7年4月25日まで	産業振興課 ヘルスケア
	·中小企業者(中小企業基本法(昭	用したヘルステックサービスを実施しようとす	円,補助率2分の				2次募集予定	ビジネス推進係
	和 38 年法律第 154 号)第 2 条第	る事業者に対し、事業化又は可能性検	1 以内>					0852-22-6395
	1項に規定する中小企業者をい	証に係る費用の一部を補助	ヘルステックビジネスのビ					
	う。)		ジネスプランを事業化					
	・事業協同組合		するための実証を					
	・企業組合		行う事業。					
	・一般社団法人、一般財団法人		(2)可能性検証枠					
	・その他知事が認める団体		<補助金額 200 万					
			円,補助率2分の					
			1 以内>					
			(1)に規定する事					
			業化の前段階の市					
			場調査、医学的検					
			証等を行う事業。					

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金) 限度	償還 期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法及び場所 (窓口官公庁)
新たな日常に対応し	県内に事業所を有する中小企業	(1)県内事業者がウェブや営業支援ツール等	100万円(対象経費				1次募集	(公財)しまね産業
たものづくり産業販	基本法(昭和38年法律第154号)	を活用し、新規取引先発掘、新製品の	の2分の1)				令和7年5月30日まで	振興財団販路支援
路拡大支援事業	第2条に定義する中小企業者。た	PR などによる企業間取引の拡大を図						課
(1)ウェブを活用した	だし、原則として機械金属、樹脂、	る事業費					募集期間終了後は随時。	0852-60-5114
販路拡大支援助成金	電気及び電子部品の製造を行っ						予算上限に到達次第終	
	ている者。						了。	
(2)営業代行等を活		(2)県内事業者が営業代行等を行う企						
用したものづくり産		業または個人を活用し、県外の新規取						
業販路拡大支援助成		引先発掘など企業間取引の拡大を図る						
金		事業費						

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金) 限度	償還 期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法及び場所 (窓口官公庁)
専門展示会出展助成	(1)県内に事業所を有する中小企	島根県外かつ日本国内で開催される環	30万円※承認企業				随時	(公財)しまね産業
金	業基本法(昭和38年法律第154	境、福祉、住環境及び機械金属分野等の	は 90 万円(対象経					振興財団販路支援
	号)第2条に定義する中小企業	展示会出展で、令和7年4月1日から	費の2分の1)					課
	者。	令和8年3月31日までに開催される						0852-60-5114
	(2)機械金属、樹脂、電気および電	もの。						
	子部品等の製造を行っている者							
	※島根県の中小製造企業3社以							
	上により構成されるグループで、経							
	営革新計画の承認を受けた事業							
	者については、この限りではな							
	U,							
中小企業デジタル導入	・県内に主たる事業所を有する中	生産性向上や売上拡大などに向けて、	上限額 150 万円				・第1回募集	島根県中小企業団
加速化補助金	小企業者、中小企業等協同組合	デジタル技術を導入する経費	下限額 15 万円(ハー				令和7年6月27日まで	体中央会
	(農業、林業、漁業のいずれかを営		ド事業:対象経費				・第2回募集	連携支援課
	む者、みなし大企業等を除く。)		の 1/3、ソフト事業:対				令和7年7月25日まで	0852-21-4809
	ただし、過去に当補助金におい		象経費の 1/2)				・第3回募集	
	て、システム及び機器導入費用						令和7年8月29日まで	
	に対する補助金交付を受けた者							
	は対象外とする。							
	・事業成果の公開及び取組みを県							
	下に波及させることを目的とし							
	た広報活動等に協力ができる							
	者。							

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)	償還	貸付	保証及び	申込期日	申込方法及び場所
1240		9 m (4)100m) (2.25	限度	期限	利息	担保	TEME	(窓口官公庁)
デジタル導入モデル支援	・県内に主たる事業所を有する中	デジタル技術を活用して新たなサービスの	上限額 400 万円				・第1回募集	(公財)しまね産業
助成金	小企業者(農業、林業、漁業のいず	開発や生産性の向上を図る取組で、デ	下限額 40 万円(ハー				令和7年5月30日まで	振興財団 経営支
	れかを営む者を除く。)	ジタル化のモデル事例として県内の中小企	ト゛事業:対象経費				·第2回募集	援課
	・事業成果の公開及び取組みを県	業者へのデジタル技術導入の促進に寄与	の 1/3、ソフト事業:対				令和7年7月25日まで	0852-60-5115
	下に波及させることを目的とし	すると判断される事業	象経費の 1/2)				·第3回募集	
	た広報活動等に協力ができる者						令和7年9月26日まで	
	・助成事業完了後までに独立行政						·第 4 回募集	
	法人情報処理推進機構(IPA)が						令和7年11月28日まで	
	実施している SECURITY ACTION						·第 5 回募集	
	の宣言登録事業者として登録で						令和8年1月30日まで	
	きる者							
ものづくり産業生産	県内に主たる事業所を有する中	生産プロセス変革型	上限額 1,000 万円					 島根県商工労働部
プロセス変革等支援事	小企業基本法(昭和 38 年法律第	エネルギー価格・物価高騰等の影響に対応	下限額 50万円				今後募集予定	産業振興課
業補助金(エネルギ	154 号)第2条に定める中小企業	し、以下のいずれかに該当する取組で	(補助率:中小企					ものづくり推進係
一価格・物価高騰対	者のうち、製造業に取り組む企業	あること	業者 1/2、小規模					0852-22-6648
策分)	(みなし大企業を除く)	・省人化・自動化を進めていく	事業者 2/3)					
		・多能工化に向けた人材育成システムの整						
		備やそれに伴い工程を変更する						

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金) 限度	償還 期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法及び場所 (窓口官公庁)
しまねデジタル伴走	島根県内に事業所を有する中小	デジタル化導入により競争力を強化す	30万円(対象経費				今後募集予定	(公財)しまね産業
支援助成金	企業基本法(昭和 38 年法律第	る取り組みを民間の専門家を活用して	の2分の1)					振興財団 しまねり
	154号)第2条に定める中小企	実施する場合に、デジタル導入計画策						フト研究開発センター
	業者であって、しまねデジタル	定、導入、運用・定着のスキームにお						(ITOC)
	イノベーション推進専門家派遣	いて、しまねデジタルイノベーション						0852-61-2225
	事業及びしまね DX 推進専門家派	推進専門家派遣事業及びしまね DX 推						
	遣事業、しまねデジタル推進専	進専門家派遣事業、しまねデジタル推						
	門家派遣事業の利用実績のある	進専門家派遣事業を活用した専門家派						
	中小企業者(予定)	遣後に、引き続き民間の専門家を活用						
		して計画策定、導入、運用(保守は除						
		く)・定着レベルを引き上げる事業で						
		あって、かつ対象事業者の自走に向け						
		た活動に資する事業。(予定)						

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金) 限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法及び場所 (窓口官公庁)
				刊収	刊志	15.14		
ものづくり産業脱炭	県内に主たる事業所を有する中	カーボンニュートラルを見据え、県内	<成長分野進出事				1次募集	(公財)しまね産業
素化促進事業助成金	小企業基本法(昭和 38 年法律第	中小製造業による CO2 削減に資する設	業(A型)>				令和7年6月30日まで	振興財団
	154号) 第2条に定める中小企	備投資やグリーン成長分野への進出・	1,000万円					新事業支援課
	業者のうち、製造業を主たる事	事業拡大に資する設備導入などを支援	<生産プロセス改					0852-60-5112
	業として営む企業(みなし大企		善事業(B型)>					
	業を除く)		1,000万円					
			※再生可能エネル					
			ギーの自家消費設					
			備は 500 万円					
			<設備配置変更事					
			業(C型)>					
			100 万円					
			<エネルギーの見					
			える化事業(D型)					
			>					
			500 万円					

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金) 限度	償還 期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法及び場所 (窓口官公庁)
島根県ものづくり産	県内に主たる事業所を有する中	ユーティリティ設備、生産設備、エネ	500 万円				1次募集	島根県商工労働部
業エネルギーコスト	小企業基本法(昭和 38 年法律第	ルギーマネジメントシステム	(対象経費の2分				令和7年5月30日まで	産業振興課
削減対策緊急支援事	154 号)第2条に定める中小企業	(EMS)、断熱塗装(遮熱塗装)	の 1(小規模事業者					電話 0852-22-6647
業補助金	者のうち、製造業者(みなし大企		3分の2))				募集期間終了後は随時。	
	業を除く)						予算上限に到達次第終	
							了。	

•島根県 商工労働部 企業立地課

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	賞還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
企業立地促進助成金	(1) 製造業の増設	·増加固定資本額	(1) 製造業の増設				随時	島根県 商工労働部
	·大企業:増加固定資本額3億	・増加雇用従業員数	·投資助成:5~15%				(助成金申請のた	企業立地課
	円以上、増加雇用従業員数 10	(新規学卒者・UI ターン	・雇用助成:増加雇用従業員のうち新卒者・UI ター				めには、まず立地	0852-22-5295
	人以上	者)	ン者×100万円(中山間地域等の場合は130万				計画の認定が必	
	·中小企業:增加固定資本額		円)				要ですので、増設	
	5,000万円以上、増加雇用従		(2) ソフト産業の増設				計画に着手され	
	業員数5人以上(地元企業の		·投資助成:5~15%				る前に右記まで	
	場合は3人以上)		・雇用助成:増加雇用従業員のうち新卒者・UI ター				お問い合わせく	
	(2) ソフト産業の増設		ン者×100万円(中山間地域等の場合は130万				ださい。)	
	·增加雇用従業員数 10 人以上		円)					
	(ただし、中山間地域等に立							
	地する場合、市の区域は5人							
	以上、町村の区域は3人以							
	上)							

•島根県 商工労働部 中小企業課

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付 (助成金) 限度	償還期限	貸付利率	保証及	なび担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
一般融資	一般資金	中小企業者、組合又は中小特定非営利活動法人	設備資金 運転資金 借換資金	設備資金 8,000万円 運転資金 5,000万円 借換資金 8,000万円	設備資金 12年置1年以 (据内) 運転以 (据) 資内(語) (据) (据) (据) (据) (据)	年 1.45% (責任共有 利率) 年 1.30% (責任共有 外利率)	保証人 法人 取扱金融機関又 は保証協会の決定に よる 個人 原則不要 担保は取扱金融機関 又は保証協会の決定 による	保証料率 責任共有 0.4%以上 1.5%以下 責任共有外 0.4%以上 1.7%以下	随時	商工会議所 商工会 中小企業団体 中央会 商工会連合会 しまね産業振 興財団
	一般資金 (経営者保 証非提供 枠)	法人である中小企業者、組合又は中小特定非営利活動法人(事業者選択型経営者保証非提供促進特別保証制度要綱(20240115中庁第15号)に規定する特別保証制度を適用する場合に限る)	設備資金 運転資金 借換資金	8,000 万円	10年以内(据置1年以内)	年 1.45% (責任共有 利率) 年 1.30% (責任共有 外利率)	保証人 不要担保 不要	保証料率国補助後、 責任共有 0.55%以上 1.85%以下 責任共有外 0.55%以上 2.05%以下 ただし、条件変更に伴い追加して生じる信用 保証料については、国	令和8年 3月31日 保証申込 分まで	商工会議所 商工会 中小企業団体 中央会 商工会連合会 しまね産業振 興財団

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付 (助成金) 限度	償還期限	貸付利率	保証及	なび担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
							の補助の対象外とな		
							9 、		
							責任共有		
							0.65%以上		
							1.95%以下		
							責任共有外		
							0.65%以上		
							2.15%以下		
小規模企業	小規模企業者(信用保証協会	設備資金	2,000万円	10 年以内	責任共有外	保証人	保証料率	随時	商工会議所
特別資金	の保証付融資残高と本資金		(ただし、既	(据置1年	のみ	法人 取扱金融機関又	責任共有外		商工会
	の新規申込額の合計が 2,000	運転資金	存の信用保	以内)	年 1.20%	は保証協会の決定に	0.2%以上		
	万円以内となるものに限る)		証協会の保		(責任共有	よる	1.2%以下		
			証付融資残		外利率)	個人 原則不要			
			高も含む)						
						担保は原則不要			
小規模企業	小規模企業者(従業員 20 人	設備資金	2,000万円	10 年以内	年 1.35%	保証人	保証料率	随時	商工会議所
育成資金	以下の者。商業、サービス業は5		(ただし、小	(据置1年	(責任共有	法人 取扱金融機関又	責任共有		商工会
	人以下)	運転資金	規模企業特	以内)	利率)	は保証協会の決定に	0.2%以上		中小企業団体
			別資金の融		年 1.20%	よる	1.05%以下		中央会
			資残高も含		(責任共有	個人 原則不要	責任共有外		商工会連合会
			む)		外利率)		0.2%以上		しまね産業振
						担保は原則不要(ただ	1.2%以下		興財団
						し、信用保証協会にお			
						ける既融資残高との			
						合計が 3,000 万円を			
						超える場合は、取扱金			

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付 (助成金) 限度	償還期限	貸付利率	保証及	なび担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
							融機関又は保証協会			
							の決定による)			
	※一般資金に	おいて、事業者選択型経営者保	証非提供制度要綱((20240115 中庁第	第15号)に規定	定する事業者選	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	制度を適用する場合におい	いては、同要	綱の規定により
	各資金の保	証料率に年 0.25%又は 0.45%を」	乗せする(以下、	特別融資、緊急	融資、まちひと	こしごと創生資	金及び中小企業育成振興	資金において同じ。)。		
	創業者支援	次の対象者のいずれかに該	設備資金	設備資金	設備資金	年 1.25%	保証人	保証料率	 随時	商工会議所
	資金	当し、創業のために資金を必		5,000万円	12 年以内	(責任共有	法人 取扱金融機関	責任共有	的四型	商工会
		要とするもの			(据置2年	利率)	又は保証協会の決定	0.2%以上		中小企業団体
		(1)新たに事業を開始する計			以内)	年 1.10%	による	1.3%以下		中央会
		画を有する個人				(責任共有	個人 原則不要	責任共有外		商工会連合会
		(2)新たに中小企業者である	運転資金	運転資金	運転資金	外利率)		0.2%以上		しまね産業振
		会社を設立し事業を開始す		3,000万円	10 年以内		担保は取扱金融機関	1.5%以下		興財団
		る計画を有する個人若しく		ただし、融資	(据置2年		又は保証協会の決定			
特別		は中小企業者である会社		対象者が事	以内)		による			
融		(3)事業実績が少ない等の理		業を営んで						
資		由により実質的に創業者に		いない個人						
		準ずるものとみなされる中		については、						
		小企業者、組合又は中小特定		設備資金と						
		非営利活動法人		運転資金と						
				の合計額と						
				して創業関						
				連保証の保						
				証限度額と						
				する						
	新事業展開	中小企業者、組合又は中小特	設備資金	8,000万円	設備資金	年	保証人	保証料率	令和8年	商工会議所
	強化資金	定非営利活動法人であって、	運転資金	5,000万円	12 年以内	1.35%(責任		責任共有	3月31日	商工会
		次に掲げるいずれかの事業			(据置1年	共有利率)		0.4%以上		

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付 (助成金) 限度	償還期限	貸付利率	保証及	なび担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	を行うため資金を必要とす			以内)運転	年	法人 取扱金融機関	1.5%以下	保証承諾	中小企業団体
	るもの(1)特別の法律等に基			資金 10 年	1.20%(責任	又は保証協会の決定	責任共有外	分まで	中央会
	づき承認、認定等を受けて実			以内(据置	共有外利	による	0.4%以上		商工会連合会
	施する事業(2)県の中長期的			1年以内)	率)	個人 原則不要	1.7%以下		しまね産業振
	な施策に関連する事業で研					担保は取扱金融機関			興財団
	究開発支援に関連する事業					又は保証協会の決定			
	のうち別に定める要件に該					による			
	当するもの(3)技術又は事業								
	の新規性が認められる事業								
	(4)収益体質の強化となる計								
	画を策定し、商工会議所等の								
	確認を受けており、かつ商工								
	会議所等の指導機関の指導								
	を継続して受けて実施する								
	事業(5)その他知事が特に認								
	めた事業								
経営改善長	経営改善に取り組むために	運転資金	2億8,000万	15 年以内	年	保証人	保証料率	A10 7	商工会議所
期借換資金	既往借入金の借換資金を必		円	(据置1年	1.55%	法人 取扱金融機関	責任共有	令和8年3月31日	商工会
	要とする中小企業者、組合又			以内)	(責任共有	又は保証協会の決定	0.4%以上		中小企業団体
	は中小特定非営利法人				利率)	による	1.5%以下	保証承諾	中央会
					年	個人 原則不要	責任共有外	分まで	商工会連合会
					1.40%		0.4%以上		しまね産業振
					(責任共有	担保は取扱金融機関	1.7%以下		興財団
					外利率)	又は保証協会の決定			
						による			

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付 (助成金) 限度	償還期限	貸付利率	保証及	なび担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	協調支援型	次の要件のいずれかに該当	設備資金	2億8,000万	設備資金	年	保証人	保証料国補助後、	令和8年	商工会議所
	経営課題対	し、経営の安定、事業の発展	運転資金	円	10 年以内	1.40%(責任	法人 取扱金融機関	融資対象者の欄(1)に	3月31日	商工会
	応特別資金	等の多岐にわたる経営課題			(据置3年	共有利率)	又は保証協会の決定	該当する者	保証申込	中小企業団体
		解決に取り組む中小企業			以内)	年	による	責任共有	分まで	中央会
		者、組合又は中小特定非営				-(責任共有	個人 原則不要	0.23%以上		商工会連合会
		利活動法人			運転設備	外利率)	担保は取扱金融機関	0.95%以下		しまね産業振
		(1)原則として申込金融機			10 年以内		又は保証協会の決定			興財団
		関から本資金による融資の			(据置3年		による	融資対象者の欄(2)に		
		実行と同時に本資金の融資			以内)元金			が該当する者		
		額の1割以上のプロパー融			均等月賦			責任共有		
		資(保証協会の保証を付さ						0.34%以上		
		ないで行う融資をいう。)			運転資金			1.43%以下		
		(融資期間が12か月以上			10年以内					
		であるものに限る。)を受			(据置1			ただし、条件変更に伴		
		けること。			年)元金均			い追加して生じる信用		
		(2) 申込金融機関の支援を			等月賦			保証料については国の		
		受けつつ、自ら経営行動計						補助対象外となり、		
		画の策定並びに計画の実行						責任共有		
		及び進捗の報告を行うこ						0.45%以上		
		と。						1.90%以下		
<u>и</u> +-										
特別	経営改善怵。	産業競争力強化法第 134 条	設備資金運転資	2億8,000万	15 年以内	年	保証人	保証料率国補助後、一	令和8年	商工会議所
融	- 卜資金	に規定する認定支援機関の	金(経済改善·再	円	(据置3年	1.65%(責任	法人 取扱金融機関	律 0.3%ただし、条件変	3月31日	商工会
資		指導又は助言を受けて作成	生計画の実施に		以内)	共有率)年	又は保証協会の決定	更に伴い追加して生じ	保証申込	中小企業団体
		した事業再生の計画等(当該				1.50%(責任	による	る信用保証料について	分まで	中央会

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付 (助成金) 限度	償還期限	貸付利率	保証及	なび担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
		計画に係る債権者全員の合	必要なものに限			共有外利	個人 原則不要	は、国の補助の対象外		商工会連合会
		意が成立したものに限る。)	る)			率)	担保は取扱金融機関	となり、責任共有		しまね産業振
		に従って事業再生を行い、金					又は保証協会の決定	0.8%、責任共有外 1.0%		興財団
		融機関に対して計画の実行					による			
		及び進捗の報告を行う中小								
		企業者又は組合								
	 ※特別融資に	は、この他、再生支援資金があ [®]	ります。							
	セーフティネット資	取引先企業の倒産や事業活	運転資金	8,000 万円	8年以内	年 1.35%	保証人	保証料率	随時	商工会議所
	 金	 動の制限等により経営の安			 (据置1年	 (責任共有	 法人 取扱金融機関	責任共有		商工会
		定に支障を来している中小			以内)	利率)	又は保証協会の決定	0.4%以上		中小企業団体
緊		企業者、組合又は中小特定非				年 1.20%	による	1.5%以下		中央会
急融		営利活動法人				(責任共有	個人 原則不要	責任共有外		商工会連合会
資		保険法第2条第5項各号又				外利率)	担保は取扱金融機関	0.4%以上		しまね産業振
		は第6項のいずれかに該当					又は保証協会の決定	1.7%以下		興財団
		し、経営の安定に支障が生じ					による			
		ている中小企業者又は組合								
	災害復旧資	次の要件のいずれかに該当	設備資金	設備資金	12 年以内	年 1.35%	保証人	保証料率	随時	商工会議所
	金	する中小企業者、組合又は中		5,000万円	(据置2年	(責任共有	法人 取扱金融機関	責任共有	加村	商工会
		小特定非営利活動法人			以内)	利率)	又は保証協会の決定	0.4%以上		中小企業団体
		(1)災害により、直接被害を	運転資金	運転資金		年 1.20%	による	1.5%以下		中央会
		受けたもの		3,000万円		(責任共有	個人 原則不要	責任共有外		商工会連合会
		(2)災害により、売上の減少				外利率)	担保は原則不要	0.4%以上		しまね産業振
		等の間接的な被害を受けた						1.7%以下		興財団
		もの								

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付 (助成金) 限度	償還期限	貸付利率	保証及び担保		申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	人材投資·働	中小企業者、組合又は中小特	設備資金	設備資金	設備資金	年	取扱金融機関又は保	保証料率責任共有	随時	商工会議所
_	き方改革等	定非営利活動法人であって、	運転資金	8,000 万円運	12 年以内	1.25%(責任	証協会の定めるとこ	0.4%以上		商工会
まち	生産性向上	人材投資等を中心として IT		転資金	(据置1年	共有利率)	ろによる	1.5%以下		中小企業団体
	枠	技術の導入や従業員の労働		5,000万円	以内)(※観	年		責任共有外		中央会
ひと		環境・子育て支援等の整備な			光施設等整	1.10%(責任		0.4%以上		商工会連合会
		ど働き方改革や人材投資に			備枠、地域	共有外利		1.7%以下		しまね産業振
しご		よる生産性向上の取り組み			商業等整備	率)				興財団
ح		を行うもの			枠の中山間					
創生					地域商業関					
上 資					連、環境対					
金					応枠は 15					
					年以内)運					
					転資金7年					
					以内(据置					
					1年以内)					
	観光施設等	中小企業者、組合又は中小特								
	整備枠	定非営利活動法人であって、								
		地域の観光振興に資する事								
		業に取り組むもの								
	地域商業整	中小企業者、組合又は中小特								
	備枠	定非営利活動法人であって、								
		地域の買い物の場の整備に								
		取り組むもの								
	海外展開枠	中小企業者、組合又は中小特								
		定非営利活動法人であって、								

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付 (助成金) 限度	償還期限	貸付利率	保証及	なび担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
		事業の海外展開を検討・実施								
		するもの								
	環境対応枠	企業又は組合であって、環境								
		保全のため施設・整備の設								
		置、改善等を行うもの								
	集団化資金	協同組合、協同組合連合会、	土地、建物、構築	貸付対象施	20 年以内	年 1.0%(中	原則として経営者以外	の第三者の連帯保証人	原則とし	次の書類を作
中		これらの組合員もしくは構	物、設備	設の整備に	(据置3年	小企業の振	を求めない。		て、貸付	成し、中小企業
小企		成員(以下「組合員等」)とい		要する額の	以内)	興に係わる	貸付対象物件には、島村	艮県を第1順位とする抵	を受けよ	団体中央会へ
業		う。)である特定中小企業者、		80%(小規模		関係法律の	当権を設定していただ	きますが、担保力が不足	うとする	提出
高		企業組合、協業組合		事業者が占		認定等を受	する場合は、個人資産等	等他の適当な不動産を担	年度の	・貸付予備申請
度化				有する部分		けて実施す	保として提供していた	だきます。	前々年度	7. 中小企業高
資				については		る事業等に			1月末日	度化資金貸付
金				90%)		ついては無			までに貸	予備申請書
						利子)			付予備申	1. 高度化事業
									請書を提	に係わる診断
									出	申込書
	施設集約化	協同組合、協同小組合、協同		貸付対象施						
	資金	組合連合会、協業組合、中小		設の整備に						
		企業者が合併もしくは出資		要する額の						
		して設立する会社	-	80%						
	共同施設資	協同組合、協同小組合、協同								
	金	組合連合会、商工組合、商工								
		組合連合会、商店街振興組合								
		、商店街振興組合連合会、生								
		活衛生同業組合、生活衛生同								

	名称 融資(助成)対象者		資金(助成金) 使途	貸付 (助成金) 限度	償還期限	貸付利率	保証及び担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
		業小組合、生活衛生同業組合							
		連合会、企業組合、協業組合							
	設備リース資金	協同組合、協同小組合、協同	設備						
		組合連合会、商工組合、商工	高文7/前						
		組合連合会、商店街振興組合							
		、商店街振興組合連合会、生							
		活衛生同業組合、生活衛生同							
		業小組合、生活衛生同業組合							
		連合会							
	※中小企業高	度化資金には、この他商店街支援	爰等整備資金、企業合	同資金、集積区均	或整備資金等か	があります。ま <i>†</i>	た、事業用施設に使用されている石綿(アスバスト)によ	る健康被害	等の防止を図る
	もの(アスベストの)除去、封じ込め等で資産計上す	るもの)についても1	貸付対象となりる	ます。(貸付割合	合:貸付対象事業	業費の90%以内、貸付利子:無利子)		
	事業所新設	県内で1年以上同一業種を	設備資金	2 億円	15 年以内	年 0.95%	取扱金融機関又は保証協会の定めるところに	随時	商工会議所
	等資金	営む中小企業者で、事業所の	(土地・建物・設	投下固定資	(据置2年	(責任共有	よる		商工会
中		新設等を行う者	備)	本の3分の2	以内)	利率)			中小企業団体
小		・投下固定資本 5,000 万円以				年 0.80%			中央会
企		上(ソフト産業等 3,000 万円以				(責任共有			商工会連合会
業育		上)				外利率)			しまね産業振
成		・新規雇用3人以上							興財団
振		(操業後1年以内)							
興 資	成長企業応	県内で1年以上同一業種を	設備資金	設備資金 2	設備資金	年 0.95%			
金	援資金	営む中小企業者で、成長を図	(土地・建物・設	億円	15 年以内	(責任共有			
		ろうとするもの(新たな市場	備)		(据置2年	利率)			
		等での事業展開などであっ		運転資金	以内)運転	年 0.80%			
		て、先進性又は革新性が高い	運転資金	8,000万円	資金 7年	(責任共有			
		と認められること等が必要)			以内(据置	外利率)			
					2年以内)				

名称 融資(助成)対象者		資金(助成金) 使途	貸付 (助成金) 限度	償還期限	貸付利率	保証及び担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
経営資産承	県内おいて事業を営む会社	設備資金	設備資金 2	設備資金	年 0.95%			
継資金	又は個人の事業用資産を取	(土地・建物・設	億円	15 年以内	(責任共有			
	得する中小企業者(原則とし	備)		(据置2年	利率)			
	て、従業員の 1/2 以上の再雇			以内)運転	年 0.80%			
	用が必要)	運転資金	運転資金	資金 10 年	(責任共有			
			8,000万円	以内(据置	外利率)			
				2年以内)				

•島根県 商工労働部 雇用政策課

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
専門人材確保推進事業費	県内に事業所を有す	県外の専門人材を雇用するため	①130万円(対象経				令和8年2月	公益財団法人しま
補助金	る中小企業事業主	に有料職業紹介事業者に支払っ	費の 1/2)				16 日まで(詳細	ね産業振興財団
		た人材紹介手数料(成功報酬部	②170万円(対象経				はホームページに	(島根県プロフェッショナ
		分)	費の 3/2)				て)	ル人材戦略拠点)
			※DX 人材採用・ス					TEL:0852-60-5104
			タートアップ企業利					
			用時					
専門人材(副業·兼業)確保推	県内に事業所を有す	県外の専門人材を副業・兼業の形	①12万円(3か月					
進事業費補助金	る中小企業事業主	態で活用するために有料職業紹	分)					
	(※これまで島根県	介事業者に支払った人材紹介手	②24万円(6か月					
	プロフェッショナル	数料	分)					
	人材戦略拠点を通じ		※DX 人材活用・ス					
	て、副業・兼業人材		タートアップ企業利					
	活用を行ったことが		用時					
	ない企業に限る)							
	県内に事業所を有す	県外の専門人材を副業・兼業の形	①20万円(対象経費					
	る中小企業事業主	態で活用するために支払った、当	の 1/2)					
		該人材の県内就業地までの移動	②40 万円(対象経					
		に要する経費(宿泊費・交通費)	費の 3/2)					
		但し1回の往復移動に係る交通	※DX 人材活用・ス					
		費の実費負担が1万円未満の場	タートアップ企業利					
		合は対象外。	用時					

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
いきいき職場づくり支援	県内に事業所を有す	①人づくり支援補助金	80万円(①、②の合				令和8年1月	一般社団法人島根
補助金	る中小企業事業主	人材育成計画(キャリアマップ)に基づ	計)				30 日まで	県経営者協会
	(「しまねいきいき職	いて計画的に実施する研修や外	①対象経費の 1/2				(詳細はホームペー	TEL:0852-61-8355
	場宣言」宣言企業を	部人材による OJT の実施に要す	②対象経費の 1/2				ずにて)	
	対象とする)	る経費	但し 設備・機器、					
		②就労環境改善支援補助金	ソフトウェア等の購					
		労働能率の向上や業務負担の軽	入・更新費について					
		減、職場のコミュニケーション促進等に資	は 1/3					
		する事業を実施する際に要する						
		経費						
ものづくり人材長期派遣研修	中小企業事業主	社員を県内外の企業、大学、職業	200 万円/年/社				随時	島根県商工労働
支援補助金	(製造業)	訓練機関等に派遣(3月以上)し	(対象経費の1/2)、					雇用政策課
		て行う人材育成に要する経費の	上限 2 年					(産業人材育成係)
		支援						TEL:0852-22-6556
新卒採用ブランディング支援補助	県内に事業所を有す	若年者へのアピールを意識した「採	75 万円(対象経費の				1次募集:令和	島根県商工労働部
金	る一定の条件を満た	用ブランディング」に取り組む経費	1/2)				7年5月16日	雇用政策課
	す県内中小企業主等	(コンサルティング費用、HP 改修					2次募集:令和	(採用力強化スタ
		等の経費、リーフレット等作製費					7年6月27日	ッフ)
		など)					3次募集:令和	TEL:0852-22-6952
							7年9月5日	
							(詳細はホームペー	
							ジにて)	
魅力あるインターンシップ・	県内に事業所を有す	大学生等を対象とした「魅力あ	50万円(対象経費の				1次募集:令和	島根県商工労働部
仕事体験支援補助金	る一定の条件を満た	るインターンシップ・仕事体	1/2)				7年5月23日	雇用政策課
(令和7年4月1日)	す県内中小企業主等	験」に取り組む経費(コンサル	※広報費は補助対象				2次募集:令和	(採用力強化スタ
		ティング費用、プログラム設計	経費全体の 1/2 以内				7年7月4日	ッフ)

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
		委託費、研修受講料、募集広報					3次募集:令和	TEL:0852-22-6952
		のためのリーフレット等作成費					7年9月5日	
		など)					(詳細はホームペー	
							ジにて)	
外国人材定着支援補助金	外国人材(技能実習	ソフト事業:外国人材の日本語	ソフト事業: 1/2				令和7年5月	島根県中小企業団
	生及び特定技能外国	能力向上やコミュニケーション	ハード事業: 1/3				1日から令和	体中央会
	人に限る)を受け入	促進に要する経費、外国人材の	中小企業者等:50				7年11月2	TEL:0852-21-4809
	れている、又は事業	スキルアップ支援に要する経費	万円(ソフト事業と				8日まで	
	完了までに新たに雇		ハード事業の合計					
	用する具体的な計画		額)					
	がある県内中小企業		監理団体:20万円					
	者等(介護・看護分		(ソフト事業のみ)					
	野除く)							
	県内に事業所を有す	ハード事業:外国人材のための						
	る中小企業事業者、	就労環境・居住環境整備に要す						
	県内の事業所が受け	る経費						
	入れている外国人技							
	能実習生の監理事業							
	を当該事務所におい							
	て行う監理団体							
	(「しまねいきいき職							
	場宣言」宣言企業を							
	対象とする)							
副業・兼業人材活用促進事業	県内に事業所を有す	・有料職業紹介事業者に支払っ	50万円(対象経費				令和8年2月	公益財団法人しま
費補助金	る中小企業事業主	た人材紹介手数料	の 8/10)				16日まで	ね産業振興財団
								(島根県プロフェ

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	(※これまで島根県	・専門人材に支払った県内就業					(詳細はホームペー	ッショナル人材戦
	プロフェッショナル	地までの移動に要する経費(交					ジにて)	略拠点)
	人材戦略拠点を通じ	通費・宿泊費)						TEL:0852-60-5104
	て、副業・兼業人材	・専門人材に支払った報酬						
	活用を行ったことが							
	ない企業に限る)							

•島根県 農林水産部 農林水産総務課(農業関係)

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付金利利息	保証及び担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
農業近代化	一定の要件を満た	設備資金等	2億円(法人の場合)	7~15 年以内	年 1.70%	取扱金融機関による	随時	取扱金融機関
資金	す農業参入法人等			(内据置期間2~7年)		※認定農業者(法人)は、		
				※資金使途等により異な		7,200 万円まで無担保、無保		
				3		証人による保証制度あり。		
						ただし、限度額内でも法人		
						の役員等の同一経営内の方		
						は保証人として求められる		
						ことがあり、3,600万円を超		
						える場合は、原則として融		
						資対象物件を担保として求		
						められる。		
令和7年度	エネルギー価格・	農業経営の維	(1)簿記記帳の場合:	15年以内(うち、据置3	年 0.3% (当初 5 年	島根県農業信用基金協会に	令和7年4	島根県農業協同組
エネルギー	物価高騰等により	持に必要な運	年間経営費の 12/12	年以内)	間は JA しまねの支	よる保証	月1日から	合(JA しまね)の
価格・物価	経営に影響を受け	転資金	又は粗収益の 12/12		援により無利子)	信用保証料率:年 0.20%	令和8年3	本店・各支店
高騰等対策	ている農業者		のいずれか低い額			ただし、株式会社日本政策	月31日	
資金			(2)(1)以外の場合:			金融公庫の農業分野の資金	(融資実行	
			1,200万円			の借入がある場合は信用保	分)まで	
						証料を無償化		

・島根県 農林水産部 農林水産総務課(林業関係)

名称	融資(助成) 対象者	資金(助成金) 使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
林業·木材産	林業従事者、木材	設備資金	林業分野	10 年以内	無利子	保証人 1~	随時	島根県
業改善資金	産業を営む者、こ		·個人:1,500 万円	(据置3年以内)		3人		隠岐支庁農林水産局
	れらの組織する		·会社:3,000万円			担保 必要		東部農林水産振興センター
	団体等		・会社以外の団体:5,000万円			(貸付金		西部農林水産振興センター
			木材産業分野 1億円			100万/件		の林業関係金融担当課
						以上)		
						信用保証		
						不要		

名称	融資(助成) 対象者	資金(助成金) 使途	貸付(助成金)限度	償還	遺期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
木材産業等	森林所有者、森林	運転資金	合理化計画認定による貸付	短期貸付	1年以内	1.70~2.00%	県指定金融	随時	県指定金融機関
高度化推進	組合、素材生産業		1 億円(特認 2·4·5 億円)				機関の定め	※貸付を受け	(農林中央金庫、商工組合
資金	を営む者、木材製		林業経営改善計画認定による貸付				るところに	ようとする年	中央金庫、山陰合同銀行、
	造業を営む者、市		5 千万円(特認 1 億 5 千万円)、				よる	度の前年度以	島根中央信用金庫)
	場開設者等で合		1億円(特認2億円)					前に、知事によ	
	理化計画等の認		木材の安定供給の確保に関する特					る合理化計画	※事前に下記相談先へお
	定者		別措置法事業計画による貸付					又は林業経営	問い合わせください。
			3 億円(特認 4 億円)					改善計画の認	島根県
			※借入資金の種類により、合理化					定が必要です。	隠岐支庁農林水産局
			計画、林業経営改善計画又は木材					そして前年度	東部農林水産振興センター
			の安定供給の確保に関する特別措					の1月までに	西部農林水産振興センター
			置法事業計画の認定を受ける。					県へ需要見込	の林業関係金融担当課
								額の報告をし、	
								その後、県指定	
								金融機関へ借	
								入手続きを行	
								います。	
島根県木材	島根県木材協同	運転資金	限度額なし	1年以内		2.00%以内	農林漁業信	前年度2月末	島根県
協同組合育	組合連合会及び						用基金又は		隠岐支庁農林水産局
成資金	その構成組合						島根県信用		東部農林水産振興センター
							保証協会の		西部農林水産振興センター
							債務保証が		の林業関係金融担当課
							必要		
11 MK & NV '-	新たに林業に就	研修資金	4・5・9・12・15 万円/月	就業予定者	の場合:20	無利子	島根県林業	随時	公益社団法人島根県林業
林業就業促	業しようとする			年以内(据置	置 4 年以内)		公社の定め		公社(林業労働力確保支援
進資金	林業後継者又は	準備資金	120・150 万円/人						センター)

名称	融資(助成) 対象者	資金(助成金) 使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	就業予定者、知事			認定事業体の場合:13		るところに		
	の認定を受けて			年以内(据置 4年以内)		よる		
	いる事業主			※規定に基づき償還免				
				除制度有り				

•島根県 農林水産部 農林水産総務課(水産関係)

	名称	ı	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付(助成金) 限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
沿岸漁業経営発展支援資金	经营等改善資金	1 操船作業 機置 2 出省 器資 3 件 機置 3 件 化機置 3 件 機 3 件 機 3 件 機 3 件 機 3 件 機 3 件 機 3 件 機 3 件 機 3 件 機 3 件 機 3 件 機 3 件 機 3 件 機 3 件 機 3 件 機 3 件 機 3 件 機 3 件 機 3 件 M 3 件	沿岸漁業従事等	自動操だ装置の設置費用 遠隔操縦装置の設置費用 サイト、スラスターの設置費用 レーダ、一の設置費用 自動航跡記録装置の設置費用 自動航跡記録装置の設置費用 自動釣機の設置費用 自動釣機の設置費用 うインホーラー等の揚網機の設置費用 参取りウインチの設置費用 参取りウインチの設置費用 漁業用ケーンの設置費用 漁業用ケーンの設置費用 漁業用ケーンの設置費用 漁業用ケーンの設置費用 漁業用ケーンの設置費用 漁業用ケーンの設置費用 漁業制労ーの設置費用 海水殺菌装置の設置費用 漁業用ゲーの設置費用	取得等に要する経費とし、一漁業者につき合計で5,000万円	7 年以内 (据置期間 1 年以内) 7 年 置以内 1 年以内)	無利息無利息			(窓口官公庁) お問い合わせ先 島根県農林水産部 沿岸漁業振興課 0852-22-6552 漁業協同組合 JF しまね信用部 0852-21-0002

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付(助成金) 限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
3 補機関		ト、ローンの購入費用 補機関(動力取出し装置付き推進		7年以内	無利息			
等駆動機		機関を含む。)の設置費用		(据置期間	7			
器等設置 資金		油圧装置の設置費用		1年以内)				
4 燃料油		漁船用環境高度対応機関の設置		7年以内	無利息			
消費節減		費用		(据置期間				
機器等設置資金		定速装置の設置費用		1年以内)				
		LED 集魚灯設備の設置資金						
5 新養殖 技術導入		養殖施設の設置費用		4年以内 (据置期間	無利息			
資金		種苗の購入費用又は生産費用		2年以内)				
		飼餌料の購入費用						
6 資源管		7 資源管理措置を行うのに必要		10 年以内	無利息			
理型漁業		な改良漁具、漁法転換用漁具、漁		(据置期間				
推進資金		ろう機器等		3年以内)				
		イ アの資源管理措置に併せて、低						
		利用、未利用資源の開発・利用を						
		行うのに必要な漁具、漁ろう機器						
		等						
		ウ アの資源管理措置に併せて、漁						
		獲物の付加価値の向上を行うの						
		に必要な活魚出荷のための船上						

名称		融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付(助成金) 限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	7 応業金 8 安等金環型推 組機置対殖資 員器資		活魚装置、畜養施設等又は加工のための施設 7 養殖漁場環境の悪化防止を目的として投餌の内容・量・方法の改善を行うために必要な造粒機、自動給餌機、飼餌料倉庫等の購入費用又は設置費用 1 養殖魚の安全性の確保を目的とした。 で養殖を行うために必要な高耐波性いけず、金網いけず・自動網いけず、金網いけず・自動網いけず洗浄機・附着物駆除用生物培養器、酸素供給装置、水流発生装置、ばつ気装置等の設置費用 ウ ア又はイに関連して必要な飼餌料成分分析器、水質・底質測定器、残留検査・肉質検査機器、蓄養施設、医薬品、餌料、水産廃棄物高度処理機、ワクチン注射装置、固形物回収装置、水質のが一、漁場管理ソア・等の購入費用又は設置費用 転落防止用手すりの設置費用 安全が一装置の設置費用	取得等に要する経費とし、一漁業者につき合計で 5,000 万円	10年以内 (据置以内) 5年以内 間 1年以内 間 1年以内	無利息			

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付(助成金) 限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
9 救命消		救命胴衣の購入費用		2年以内	無利息			
防設備購 入資金		消火器の購入費用						
		イーパブの購入費用		5年以内				
		レーダ゛ートランスポ゚ンダ゛の購入費用						
		小型漁船緊急連絡装置の購入費						
10 漁船転		用 漁獲物の横移動防止装置の設置		5 年以内	無利息			
覆防止機		費用		(据置期間				
器等設置 資金		甲板下の魚そうの設置費用		1年以内)				
11 漁船衝		レーダー 一反射器の購入又は設置費用		5 年以内	無利息			
突防止機 器等購入 等資金		無線電話の設置費用						
12 漁具損 壊防止機 器等購入		漁具の標識(標識灯、レーダー反射器 付きブイ)の購入費用		5年以内	無利息			
資金				r to the	free Tall to			
13 特認資金				5 年以内 (据置期間 1 年以内)	無利息			
		漁船	取得等に要する経費とし、一漁業者	10 年以内	無利息			
		漁具	につき合計で 5,000 万円					

	名称		融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途		(助成金) 限度	償還期限	貸付利息	保証及び担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
				漁業用機器			(据置期間				
	沿岸自営			施設(土地を除く)			3年以内)				
	漁業開始資金			種苗							
				飼餌料							
		総トン数 20		漁 船·建造、取得·改 造 推	○20 トン以上漁	12 億円	20 年以内	1. 7%			お問い合わせ先島
		トン未満の		進機関、補機関、プロパラ装置、発電	船資金借受者	○知事が承認し	(船体以外				根県農林水産部沿
		漁船		機、無線機、魚群探知機、方向探知	…3 億 6 千万	た場合はその承	10 年以				岸漁業振興課
漁	<u> </u>			機、ロラン、レーダー、ジャイロコンパス、気象	円	認額	内)(据置期				0852-22-6552 漁業
業	号			図模写受信装置、造水装置、油圧	○水産養殖業	※融資率…事業	間3年以				協同組合 JF しま
近	資 金			装置 等(注) 特別の理由がある	者(法人又は	費の80%知事が承	内)				ね信用部 0852-21-
代化				場合において、農林水産大臣が漁	団体)…3億6	認した場合は、そ					0002
資	漁 船			業の種類を指定してその漁業に	千万円	の融資料					
金))			従事する漁船につき 130 トンを超	○2 以上の複			1.7%]		
		20 トン以上		える総り数を定めたときは、その	合経営…3億						
		130 トン未満		総り数である。	6千万円						
		の漁船									

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付(助成金) 限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
2号資金		○漁船漁具保管修理施設 ○漁業	○上記以外の	15 年以内	1.7%			
(漁船漁具・保管修理		用資材保管施設〇漁船用油水供	生産組合、漁	(漁協等 20				
施設等)		給施設 ○養殖池 ○蓄養池 ○水	業法人、水産	年以内)				
		産種苗生産施設 ○養殖用作業舎	加工業者、個	(据置期間				
		○水産物処理施設○水産物保蔵	人のうち 20ト	3年以内)				
		施設 〇水産物加工施設 〇製氷	ン未満漁船資					
		冷凍施設 〇水産物等運搬施設	金 借受者、水					
		○水産物販売施設 ○漁業用通信	産養殖業者					
		施設(建物・構築物に必要な付帯	(個人)等…9					
		施設(電気、用排水、上下水道等)	千万円					
		及び必要最小限の敷地取得費を						
		事業費に含めることができる。6	○上記以外の					
		号及び7号も同様。)	個人…1 千 8					
3号資金		○漁場改良造成用機具 ○漁船用	百万円	7年以内	1. 7%			
(漁場改良造成用機具		油水供給用機具〇水産種苗生産		(漁協等 10				
等)		用機具 ○養殖用えさ調製供給用	○知事が承認	年以内)				
		機具〇養殖用肥料薬剤施用機具	した場合はそ	(据置期間				
		○養殖水産物収穫用機具○水産	の承認額※融	2年以内)				
		物等運搬用機具 〇生産・経営管	資率···事業費					
		理情報処理用機具	の 80%知事が					
4号資金(漁具等)		○漁具 ○養殖いかだ ○はえな	承認した場合	5 年以内	1. 7%			
		わ式養殖施設 ○仕切網養殖施設	は、その融資	(大型定置				
		○ひび建養殖施設 ○浮流し式の	率	網 10 年以				
		り養殖施設 ○小割り式養殖施設		内)(据置期				
				間 2 年以				
				内)				

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	助成金)	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
5 号資金		① 養殖用種苗の購入・育成資金		5 年以内	1. 7%			
(水産動植物の種苗の		○1 年以上の期間育成するあか		(据置期間				
購入又は育成)		がい、あさり、あじ、あわび、いし		2年以内、				
		だい、いわがに、うなぎ、うに、か		農林水産大				
		き、かさご、くるまえび、こい、こ		臣が指定す				
		んぶ、さけ、さば、真珠貝、すぎ、す		るものにあ				
		ずき、すっぽん、たい、テラピア、とう		っては3年				
		ごろういわし、とこぶし、どじょ		以内)				
		う、にべ、はた、はまぐり、ひおう						
		ぎがい、ひらめ、ふぐ、ぶり、ほた						
		てがい、ほや、めばる及びわたり						
		がに						
		② 放流用種苗の購入・育成資金						
		○生育期間が1年以上のあかが						
		い、あさり、あわび、いわがに、う						
		に、くるまえび、さけ、たい、とこ						
		ぶし、はまぐり、ひらめ、ほたてが						
		い又はわたりがに				Ti.		
6号資金		○漁村情報処理·通信施設(有線		20 年以内	1.7%			
(漁村環境整備施設)		放送施設及び有線放送電話施設		(据置期間				
		を含む)○漁船船員臨時宿泊施		3年以内)				
		設 ○漁業者研修施設 ○集会施						
		設 ○託児施設 ○診療施設 ○水						
		道施設 〇ガス供給施設 ○下水道						
		施設 〇地域休養施設 〇漁村広						

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付(助成金) 限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
7号資金(農林水産大臣特認)		使途 場施設 ○漁村多目的施設 ○生活安全保護施設 ○連絡道 ○廃棄物処理施設 1~6号以外で農林水産大臣が指定する資金 ○漁場改良造成施設 ○漁協等が共同利用に供する船舶 ○水産物処理加工公害防止施設 ○海浜等環境活用施設 ○漁村給排水施設 ○漁家住宅資金○初度的経営資金 ○密漁監視施設 ○水産業労働力確保施設	限度	·12 年以内、漁協等 15 年以内(漁協等 3 年以内) ·15 年以内(漁村設、海战) ·15 年以内(漁村部設、等人) ·15 年以内(漁村部設、等人) ·15 年紀計 ·15 年紀 ·15	1.7%	担保	期日	(窓口官公庁)
				年以内) ・5 年以内 (初度的経 営資金、据 置期間 2 年 以内)				

	名称		融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付(助成金) 限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	ア 漁家経	営 整理対象(責務を有し、本資金の	固定化債務の整理	(1)漁船漁業を主として営む者:使	10 年以内	1. 7%			お問い合わせ先
\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \	融資を受け	けることにより	り経営の再建が可能で		用する漁船の合計総トン数により40	(特認 15 年				島根県農林水産部
漁業	あると認め	かられる者			百万円 [~] 400 百万円(2)養殖業を主	以内)(据置				沿岸漁業振興課
経	イ 企業経	営 以下のい	ずれかに該当する者		として営む者:40 百万円(3)定置漁	期間3年以				0852-22-6552
営	(ア)直近の	事業年度を含	め原則として3ヶ年		業を主として営む者:大型定置80	内)※償還				漁業協同組合 JF
維持	(特認 2 ·	ヶ年)の漁業収	双支に通算して損失が		百万円、小型定置 40 百万円	方法:元金				しまね信用部
安	生じている	6者。				均等半年賦				0852-21-0002
定資	(1)直近の	事業年度の末	日現在において以下							
金	の条件を清	またす者 しょうしょう								
	自己資本不	下足比率={固定	定資産額-(固定負債額							
	+自己資本	額)}/固定資産	産額 ≧ 0.1							
	漁	組合及び漁	業者	資材、漁具の購入等漁業生産活動	2千万円	1年以内	1.7%			お問い合わせ先
	業			に必要な資金		※償還方法				島根県農林水産部
	活 性					…融資機関				沿岸漁業振興課
漁	化					の定める				0852-22-6552
一業	資					ところによ				漁業協同組合 JF
振	金 #					る				しまね信用部
興資	化基資幹	まき網漁業	又は沖合底びき網漁	資材、漁具の購入等漁業生産活動	1億円	1年以内	1.3%			0852-21-0002
金	金漁	業を営む漁	業者	に必要な資金		※償還方法				
	業					…融資機関				
	経 営					の定める				
	安					ところによ				
	定					る				

名称		融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付(助成金) 限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
新規漁業着業支援運転資金	で、新たに漁 うもののうさ 満たすものの ア 20 歳以上 イ 団体で、構 歳以上 50 歳 の ウ 漁業生産約 当該漁業生産	50 歳未満の個人 抗員の 1/3 以上が 20 表未満の個人であるも 組合で、常勤役員及び 産組合の営む事業に る者の 1/3 以上が 50	資材、漁具の購入等漁業生産活動に必要な資金	2 千万円	5 年以内 (措置期間 1 年以内) ※償還方 法…元金均 等半年賦	1.45%			(心口百公川)
長期漁船建	使用する従い 歳未満である 常時2名以るために9日 する漁業者 を満たす者 漁船の建造	上が乗船して操業す ・ン以上の船舶を建造 であって、以下の条件	漁船の建造に要する経費	4 億円	20年以内(措置期間5年以内)※償還方法…元金均等半年賦	1.8%			
資金)金	建造の対象。 数)}×8百7	9 トンが上限))-(漁船 となる漁船のトン 5円 > 直近3年間(3 こおける水揚金額の平							

名称		融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付(助成金) 限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
対応資金対応資金	漁業者		その都度知事が定める						

<漁業振興資金に関するQ&A>

- (Q1) 漁業活性化資金、基幹漁業経営安定化資金及び新規漁業着業支援運転資金の資金使途は具体的には何ですか?
- (A1)運転資金ですので、資金目的が耐用年数1年以上の有形固定資産の購入、改良、改築等のため以外のもので、操業に必要な経費の支払いのためであれば何にでも使えます。 ただし、一般の生活資金としての利用は認められません。
- (Q2)漁業近代化資金は融資率が80%となっていますが、長期漁船建造資金の融資率はいくらでしょうか?
- (A2) 融資率は100%です。ただし、基金協会の保証を受ける場合は、事業費の80%しか保証を受けられませんので注意してください。
- (Q3) 長期漁船建造資金は、漁業近代化資金とどのように使い分ければよいのですか?
- (A3) まずは原則として漁業近代化資金を利用することを検討してください。しかしながら、漁業経営や地域経済の振興上、特に必要があると認められ、融資を受けようとする漁業者も事業 継続に対する意欲があると認められる場合にのみ本資金を活用してください。

•島根県 土木部 土木総務課

								1 112 1 H-2W
名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
しまねの建設担い手確保育成 補助金(建設人材確保対策事	県内に主たる営業所 のある建設業者、測	高齢者・障がい者・外国人雇用の 際に建設業者等が行う調査・研修	20 万円以内(対象経 費の 1/2 以内)					お問い合わせ先 土木総務課建設産
業)	量業者及び建設コンサル	会・相談会の実施等	Q07 1/2 ØF37					業対策室
	タント業者							詳細は以下 URL
しまねの建設担い手確保育成 補助金(ICT 活用工事加速化 事業)	県内に主たる営業所 のある建設業者、測 量業者及び建設コンサル タント業者	建設現場における生産性の向上に資する機器等の導入	ICT 機器等 100 万 円以内 ICT 建設機械 500 万円以内 ICT 建設機械レンタ ル 50 万円以内 (対象経費の1/3 以 内)					https://www.pref .shimane.lg.jp/i nfra/kensetsu/ta isaku/miryoku/ni naite- hojokin.html

·安来市

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還 期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
安来市中小企業融	市指定の制度融資を受けた市		信用保証料の一部を助成				保証料を支	安来市
資制度保証料補給	内中小企業者等		・小規模企業特別資金(信用保証料の3/7を助成)				払った日以	(安来庁舎)
金	・小規模企業特別資金		・小規模企業育成資金(信用保証料の3/7を助成)				降6月以内	定住産業課
	・小規模企業育成資金		・一般資金(信用保証料の1/2を助成)					
	・一般資金		·災害対策特別資金					
	・災害対策特別資金		(信用保証料の 3/10 を助成)					
	・災害復旧資金		·災害復旧資金					
	・経済変動等資金		(信用保証料の 1/4 を助成)					
			・経済変動等資金					
			(信用保証料の 10/10 を助成)					
			※保証料分割払いの場合は、初回支払い額について					
			上記割合を助成					
			上限 20 万円					

·松江市

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
中小企業制	島根県中小企業制度融資のう	①~⑤については、設備資金および運	信用保証料の一括払い分または分割払いの初回分				令和 8	松江市
度融資	ち	転資金、借換資金	を補給対象とする。				年3	本庁 商工企画課
信用保証料	①創業者支援資金						月 31	
補給金	②小規模企業育成資金		①創業者支援資金				日ま	
	③小規模企業特別資金		[補給率] 1/3				で	
	④経営改善サポート資金		②小規模企業育成資金					
	⑤一般資金		③小規模企業特別資金					
	の信用保証料を令和7年4月1		④経営改善サポート資金					
	日から令和8年3月31日まで		⑤一般資金					
	に支払った市内中小企業者(個		[補給率] 資金の使途が設備の場合は 1/3、設備お					
	人、法人、組合等)で市税を滞納		よび運転の場合は 1/3、運転の場合は 1/6、借換の場					
	していないもの		合は 1/6					
			①~⑤の保証料率の範囲は					
			責任共有制度対象外のもの					
			1.1%以下の部分					
			責任共有制度対象のもの					
			0.95%以下の部分					
			ただし、①^⑥については、資金使途が設備の場合、					
			又は設備及び運転の場合は30万円を上限とする。					
			運転資金のみの場合、または借換資金の場合は10					
			万円を上限とする。					

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
松江市チャレン	松江市に主たる事業所又は住	中心市街地又は一部商工会管内の空店	家賃:1/2(一か月あたりの上限6万円、12か月)				随時	松江市
ジショップ事	所を有する者。ただし、市税を	舗等に出店する事業者に対し、家賃、広						本庁 商工企画課
業費補助金	滞納していない者に限る。	告宣伝費、改修費の一部を助成する事	広告宣伝費:1/2(上限 20 万円)					
		業						
			改修費:1/2(上限 150 万円)					
			ただし、補助総額上限 150 万円					
松江市地域	松江商工会議所、まつえ北商工	・買い物不便対策事業	対象経費の 1/2(上限 100 万円)				随時	松江市
商業機能維	会、まつえ南商工会、東出雲町	買物困難地域において、松江市内に事	(ただし、中山間地域で事業を行う場合、補助対象経					本庁 商工企画課
持·向上支	商工会	業所を有する中小企業者等、又は有す	費の 2/3 以内とする。)					
援事業補助		る予定の中小企業者等が実施する集落						
金		地店舗を整備し生活物資を販売する事						
		業						
		·移動販売·宅配支援事業						
		買物困難地域を含む地域において、松						
		江市内に事業所を有する中小企業者						
		等、又は有する予定の中小企業者等が						
		実施する生活物資の移動販売又は宅配						
		を実施する事業						
松江市小規	市内に事業所を有する小規模	未定	対象経費の 2/3(上限 20 万円)				未定	松江市
模企業持続	企業者							本庁 商工企画課
化補助金								
まつえ農水	まつえ農水商工連携事業の目	[新商品開発・改良支援事業]	(1)新商品開発事業				随時	松江市
商工連携事	的に沿った連携事業を行う事	まつえ農水商工連携事業の目的に沿っ	対象経費の全額とし、同一事業者に対する同一年度					本庁 商工企画課
業推進協議	業者で協議会が認めたもの。	た新商品開発又は既存商品改良であ	内の助成は10万円を上限とする。					
会助成金		り、協議会が承認したもの。	(2)商品改良事業					

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
		(1)原材料購入費	対象経費の3分の2以内の額(1,000円未満切り捨					
		(2)試作にかかる委託費	て)ただし、同一事業者に対する同一年度内の助成					
		(3)パッケージ等のデザイン経費	は 10 万円を上限とする。					
		(4)成分分析等の検査に係る経費						
		(5)専門家招聘に係る謝金						
		(6)試験販売に係る経費						
		(7)その他協議会が必要と認めるもの						
		[販路拡大支援事業]	補助率 10 分の 10 以内とし、1 年度 1 事業者あたり					
		まつえ農水商工連携事業の目的に沿っ	上限額 10 万円					
		た商品の販路拡大のために展示会への						
		出展に係る経費の支援で、協議会が承						
		認したもの。						
		(1)小間料·出展料						
		(2)輸送経費						
		(3)自社の展示ブースの装飾作成に係る						
		経費						
		(4)PR 媒体作成に係る経費						
		(5)その他協議会が必要と認めるもの						
人材育成支	中小企業者のうち、市内に本	(1)研修等受講支援事業	補助対象経費の3分の2の額(1,000円未満切り捨				令和 8	松江市
援事業補助	社、製造拠点、開発拠点を有す	人材育成計画に基づき、自らが計画し	て)				年3	ものづくり産業
金	る製造業又は情報通信業を主	て主催する研修会若しくは教育訓練の	ただし、30 万円を上限とする。				月 31	支援センター
	たる事業としているもので、補	実施又は他のものが主催する研修会若					日ま	
	助事業の完了時に市税を滞納	しくは教育訓練への派遣等を行う取組					で	
	していないもの	(2) 技能検定取得支援事業						

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	賞還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
		製品の製造工程又は開発工程上におい						
		て、自社の主たる事業と関連性を有す						
		る国家資格の取得を行う取組						
人材確保支	中小企業者のうち、市内に本	慢性的な人手不足解消に向けた人材確	補助対象経費の2分の1の額(1,000円未満切り捨				令和 8	松江市
援事業補助	社、製造拠点、開発拠点を有す	保に関する取組	て)				年3月	ものづくり産業
金	る製造業又は情報通信業を主		ただし、50万円を上限とする。				31 日	支援センター
	たる事業としているもので、補						まで	
	助事業の完了時に市税を滞納							
	していないもの							
設備導入支	中小企業者のうち、市内に本	(1)生産性向上支援事業	1 台当たり 80 万円以上の工作機械等の導入に要す				令和 8	松江市
援事業補助	社、製造拠点を有する製造業	受注の拡大や生産の効率化を図るため	る経費で、補助対象経費に下記の補助率を乗じた				年3	ものづくり産業
金	を主たる事業としているもの	に工作機械等を導入する取組	額(1,000 円未満切捨て)				月 31	支援センター
	(ただし、法人にあっては市内	(2)新分野進出支援事業	(1)生産性向上支援事業				日ま	
	において1年以上継続して事	新たな事業分野進出に向けた新製品製	補助率 5 分の 1(導入する設備が、炭素排出量の削				で	
	業を営み、個人にあっては、市	造に必要な工作機械等を導入する取組	減が見込まれるものの場合4分の1)、上限200万					
	内に1年以上住所を有するこ		円					
	と)で、補助事業の完了時に		(2)新分野進出支援事業					
	市税を滞納していないもの		補助率3分の1、上限300万円					
販路開拓支	展示会等出展事業にあっては、	(1)展示会等出展事業	補助対象経費の2分の1の額(1,000円未満切り捨				令和 8	松江市
援事業補助	市内に本社、製造拠点、開発	自社製品を紹介するために県外で開催	て)				年3	ものづくり産業
金	拠点を有する中小企業者で、	される展示会等へ自ら出展し、販路拡	ただし、80万円を上限とする。				月 31	支援センター
	補助事業の完了時に市税を滞	大を図る取組	営業代行活用支援事業においては、同一年度内に				日ま	
	納していないものとし、海外	(2)海外進出支援事業	おける補助対象者に対する補助は、1 回を限度とす				で	
	進出支援事業および営業代行	自ら海外に赴いて商談を行い、販路拡	వ .					
	活用支援事業にあっては中小	大を図る取組						
	企業者のうち、市内に本社、	(3)営業代行活用支援事業						

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	製造拠点、開発拠点を有する	営業代行等の活用により、販路拡大を						
	製造業を主たる事業としてい	図る取組						
	るもので、補助事業の完了時							
	に市税を滞納していないもの							
新製品・新	(1) 中小企業者のうち、市内	(1) トライアル事業	(1) トライアル事業				令和 8	松江市
技術開発支	に本社、製造拠点を有する製	自社の競争力強化につながる新製品・	補助対象経費の2分の1の額(1,000円未満切捨				年3	ものづくり産業
援事業補助	造業を主たる事業としている	新技術開発に係る企画、設計及び試作	て)ただし、20万円を上限とする。				月 31	支援センター
金	もので、補助事業の完了時に	開発とし、以下の条件のいずれか満た	(2)開発スタートアップ事業				日ま	
	市税を滞納していないもの	す取組	補助対象経費の2分の1の額(1,000円未満切捨				で	
	(2)構成員の2分の1以上が市	ア 自社における新製品の開発又は既	て)ただし、100万円を上限とし、補助金の額が30					
	内に本社、製造拠点を有する	存製品の高付加価値化に資するもの	万円以上となる場合に限る。					
	中小企業者等で構成する企業	イ 自社における新技術の獲得又は保	(3) 実用化製品化事業					
	グループで、構成する中小企業者	有技術の高度化に資するもの	補助対象経費の2分の1の額(1,000円未満切捨					
	が市税を滞納していないもの	ウ 開発目的が明確で、自社が抱える	て)ただし、200万円を上限とする。					
		課題の解決につながるもの						
		(2) 開発スタートアップ事業						
		自社(企業グループ)の競争力強化につ						
		ながる、対象市場において革新性又は						
		新規性の高い新製品・新技術開発に係						
		る企画、設計及び試作開発とする。						
		(3) 実用化製品化事業						
		自社(企業グループ)の競争力強化につ						
		ながる、対象市場において革新性又は						
		新規性の高い新製品・新技術の試作開						
		発後における製品・技術そのものの付						

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還 期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
		加価値を高めるための実用化製品化に						
		向けた取組						
環境負荷軽	中小企業者のうち、市内に本	(1)脱炭素経営推進事業	補助対象経費の2分の1の額(1,000円未満切り捨				令和 8	松江市
減活動支援	社、製造拠点を有する製造業	自社の温室効果ガスの排出量算定や省	て)				年3	ものづくり産業
事業補助金	を主たる事業としているもの	エネ化に向けた各種診断、分析等の取	ただし、50万円を上限とする。				月 31	支援センター
	で、補助事業の完了時に市税	組及び脱炭素経営推進に向けた計画策					日ま	
	を滞納していないもの	定等の取組					で	
		(2)エネルギー効率改善事業						
		製造現場における省エネルギー化に資						
		する現場改善活動、ユーティリティ設						
		備の更新又は高効率空調、LED 照明へ						
		の更新の取組						
小規模企業	小規模企業者のうち、市内に	新規受注、生産性の向上及び維持等に	補助対象経費の3分の2の額(1,000円未満切り捨				令和 8	松江市
者支援事業	本社、製造拠点を有する製造	必要な工作機械等の取得、更新又は補	て)				年3	ものづくり産業
補助金	業を主たる事業としているも	修を行う事業。ただし、市内の製造拠	ただし、30 万円を上限とする。				月 31	支援センター
	ので、補助事業の完了時に市	点に常時設置し、使用するものに限					日ま	
	税を滞納していないもの	る 。					で	
職場環境改	中小企業者のうち、市内に本	市内の事業所で行う職場環境改善に係	補助対象経費の2分の1以内の額(1,000円未満切				令和 8	松江市
善支援事業	社、製造拠点を有する製造業	る取組であって、事前の改善計画の社	り捨て)				年3	ものづくり産業
補助金	を主たる事業としているもの	内検討及び専門家等の適切な所見によ	ただし、20 万円を上限とする。				月 31	支援センター
	で、補助事業の完了時に市税	り、当該事業年度内において改善実施					日ま	
	を滞納していないもの	後の効果が見込まれるもの。					で	
デジタル化	中小企業者のうち、市内に本	(1) 製造現場デジタル化支援事業	(1)製造現場デジタル化支援事業				令和 8	松江市
支援事業補	社、製造拠点を有する製造業	次のいずれかに該当する事業	補助対象経費の2分の1の額(1,000円未満切捨)				年3	ものづくり産業
助金	を主たる事業としているもの		とする。ただし、80万円を上限とし、同一年度内に				月 31	支援センター

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	で、補助事業の完了時に市税	ア 製品製造に必要な業務や製造工程	おける補助対象者に対する補助は、1回を限度とす				日ま	
	を滞納していないもの	を管理する業務をデジタル化するため	వ .				で	
		に必要なソフトウェア等又は IoT デ	(2)省力化実践支援事業					
		バイスを導入する取組	補助対象経費の3分の1の額(1,000円未満切捨)					
		イ 業務効率化又は付加価値を創造す	とする。ただし、10万円を上限とし、同一年度内に					
		ることを目的として、製造工程に関連	おける補助対象者に対する補助は、1回を限度とす					
		する導入済みのソフトウェアを改修す	వ .					
		る取組						
		(2)省力化実践支援事業						
		業務効率化を目的として製造工程に関						
		連しない業務をデジタル化するために						
		必要なソフトウェア等を導入する取組						

·出雲市

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付(助成金)限度	償還 期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
出雲市中小企業	下記の制度融資を受けた市内中小企業者	信用保証料	保証料の当初2年分のうち次のとおり補助				随時	出雲市役所商工
信用保証料補助金	①島根県制度融資小規模企業育成資金		①②0.84%以下の場合は、補助率2分の1					振興課
	②島根県制度融資小規模企業特別資金		0.84%を超える場合は、0.42%を減じた率を					
	③島根県制度融資一般設備·運転資金		用いて算出した額					
	④島根県制度融資一般借換資金		③0.92%以下の場合は補助率2分の1					
	⑤島根県制度融資創業者支援資金		0.92%を超える場合は、0.46%を減じた率を					
	⑥島根県制度融資経営改善長期借換資金		用いて算出した額					
	⑦島根県制度融資経営力強化支援資金		④補助率2分の1(上限10万円)					
	⑧島根県制度融資によるセーフティネッ		⑤全額補助					
	ト資金(新型コロナウイルス感染症対応		⑥全額補助(上限 50 万円)					
	枠)		⑦全額補助(上限 50 万円)					
	⑨収益力改善伴走支援型特別資金		⑧全額補助(上限 50 万円)					
	(R5. 3. 1∼)		⑨全額補助(上限 50 万円)					
出雲市中小企業者等デ	出雲市内に事業所を有する中小企業者	(1)電子化支援	補助率:補助対象経費の1/2以内				令和 7	出雲市役所商工
ジタル化促進支援事業	(法人・個人事業者)等であって、	事業	補助限度額:電子化支援事業は上限50万円、省				年9	振興課
補助金	次の(1)~(5)のすべてに該当して	ソフトウェア購	力化支援事業は上限 100 万円(ただし、5 万円を				月 30	
	いること	入費、使用料、	下限額とする。)				日	
	(1) 既存業務のデジタル化・省力化に	ハードウェア購					(必	
	かかる経費の一部を補助することによ	入費、賃借料					着)	
	り、業務の効率化、生産性の向上や事業	(リース料を含						
	継続を図ることを目的としていること。	む。)、システ						
	(2)市税の滞納がないこと。	ム作成委託費、						
	(3)今後も事業継続の意思があるこ	改修費、初期設						
	と。	定費、報償費等						

	名和	尔	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付(助成金)限度	賞還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
			(4) 電子化支援事業については令和6	(2) 省力化支						
			年度デジタル化・省力化等促進支援事業	援事業						
			補助金(デジタル化促進支援事業)また	既存業務の省力						
			は令和6年度デジタル化支援補助金(電	化に資するデジ						
			子化支援事業)の交付を受けていないこ	タル製品の購入						
			と。	費・リース費、						
			(5) 省力化支援事業については令和6	システム作成委						
			年度デジタル化・省力化等促進支援事業	託費、改修費、						
			補助金(省力化・省人化促進支援事業)	初期設定費、報						
			または令和6年度デジタル化支援補助金	償費等						
			(省力化支援事業)の交付を受けていな							
			いこと。							
	als	ア	市内において小売業、飲食サービス業、	家賃、改修費、	1,500 千円				随時	出雲商工会議所
出	小売	_	生活関連サービス業、娯楽業、宿泊業の	広告宣伝費	【家賃】月額 100 千円かつ 12 月分					平田商工会議所
雲市	店	般 枠	開店計画又は事業承継計画を有する中小		【改修費】1,500 千円					出雲商工会
地	等開	1+	企業者又は個人。		【広告宣伝費】300 千円					斐川町商工会
域	業	1	市内において、小売業に係る開店計画等	事業に必要と認	補助対象経費の 2/3 以内					
商業	支	地中	を有する会社又は個人であり、食料品・	められる改修	【補助限度額】2,000 千円					
等	援事	域 山 枠 間	日用品の販売により、地域住民の買い物	費、備品購入						
支援	業	1T IEJ	不便対策に資する事業であること。	費、備品リース						
事				料						
業	移動則	反売・宅配	食料品・日用品の移動販売を行う中小企	アー移動販売又	ア 補助対象経費の 1/2 以内					
費補	支援事	事業	業者、組合、商工会議所、商工会、商工	は宅配に必要な	(中山間地域で事業を実施する場合は 2/3 以					
助			会連合会又は個人	車両及び設備の	内)					
金				取得費、広告宣						
				伝費						

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付(助成金)限度	賞還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
		イの移動販売又	イ 1年目50千円/1台					
		は宅配の運営に	2 年目 40 千円/1 台					
		要する経費	3 年目 30 千円/1 台					
			【補助限度額】					
			ア 2,000 千円					
			イ 定額(上記参照。ただし、3年を上限とす					
			る。)					
商業環境整備事	中小企業者、組合、商工会議所、商工	施設設備の設	補助対象経費の1/2以内【補助限度額】10,000					
業	会、商工会連合会、個人又は法人格を持	置・取得・整備	千円					
	たない任意の団体であって組織・会計等	に要する経費						
	に関する規約を有する商店街組織							
外国人接客向上	中小企業者、組合、商工会議所、商工	店舗及び商店街	補助対象経費の 1/2 以内					
支援事業	会、商工会連合会、個人又は法人格を持	等において外国	【補助限度額】					
	たない任意の団体であって組織・会計等	人の誘客を促す	(店舗) 50 千円					
	に関する規約を有する商店街組織	ために必要な経	(商店街等)200千円					
		費						

·雲南市

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	店舗改装費等	市内商工業者	(A) 店舗、工場などの改修、新築	補助率(補助対象事業費)				随時	雲南市
雲	補助事業		雇用の改善、集客力の向上を図ることを	(A)1/10(補助対象事業費 50 万円					商工振興課
南市			目的とした店舗・工場などの改装改築工	以上)					
商			事及び新築工事	(B)1/5 (補助対象事業費 30 万円					
エ			<市内商工業者>	以上)					
業活			(B) 設備の改修、購入	補助限度額 10万円					
冶			雇用の改善、集客力の向上を図ることを						
化			目的とした店舗・工場などにおける設備						
支援			の改修及び購入						
事	店舗家賃補助	市内商工業者	創業期における工場、事務所、店舗、研究	補助率 1/2					
業	事業		所等を賃借する際の賃借料に対する助	補助限度額 12万円(6か月以内に					
			成	限定)					
雲南市	市中小企業信用	市内商工業者	島根県が実施する島根県中小企業制度	補助率 10/10				随時	雲南市
保証制	炓補助事業		融資及び島根県信用保証協会が取り扱	補助限度額					商工振興課
			う小口追認保証制度「かなえ」借入の際	(A) 資金繰・運転資金に係る融資					
			に、島根県信用保証協会に支払った保証	10 万円					
			料を助成	(B)新規創業・設備投資に係る融資					
				20 万円					
		中小企業信用保険	・島根県中小企業制度融資	補助率 10/10					
		法第2条第5項(セ	・島根県信用保証協会が取扱う一般の保	補助限度額					
		-フティネット)4 号・5 号	証融資(一部を除く。)						

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
		もしくは同法第2		(A)資金繰・運転資金に係る融資					
		条第6項(危機関		20 万円					
		連保証)による市							
		の認定を受けた方							
	小売店等開業	【一般枠】	【一般枠】開店または事業承継に係る	【一般枠】				随時	雲南市
	支援事業	小売業・サービス業の	初期投資費用(改修費、建築費、物品購入	補助率 1/2 以内					商工振興課
		開店予定者	費、家賃、広告宣伝費)	補助限度額 200万円(ただし、家					
				賃は月額 10 万円かつ 12 か月分を					
				上限)					
	買い物不便対	■補助対象者	◆補助対象経費	補助対象経費 2/3 以内					
雲	策事業	以下のうち、「住	対象者 A 改修費、建築費、建物取得費、備	上限 1,000 万円					
南		民の買い物不便対	品購入費、備品リース料、家賃、広告宣伝費						
市		策に資する」「既存	対象者 B 改修費、建築費、建物取得費、備						
地域		店舗の理解を得て	品購入費、備品リース料						
商		いる」と市町村が	対象者(改修費、備品購入費、備品リース料						
業		認めた事業者							
等 支		A 飲食料品等小売							
援		業の開店予定者							
事		(事業承継を含む)							
業		B 中小企業の基準							
		を超える飲食料品							
		等小売業の開店予							
		定者(開店のみ)							
		C 事業を継続して							
		営んでいる飲食料							
		品等の小売業者							

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
移動販売·宅配	食料品等の移動販	A 移動販売・宅配に必要な車両及び設備	【対象経費 A】					
支援事業	売・宅配事業を行	の取得費	■補助率 2/3 以内					
	う計画を有する又	B 移動販売・宅配に必要な燃料費、車両	■補助限度額 1台あたり200万					
	は既に行っている	維持費(車検代、修繕費):年間経費が20	円					
	小売業者、商店街	万円を超えることが要件。	【対象経費 B】					
	組織、商工団体等	C POS システム等レジ関連機器の購入又はリース	■定額補助					
		に係る経費	1年目10万円/1台					
			2年目8万円/1台					
			3年目6万円/1台(3年を上限と					
			する。)					
			【対象経費 C】					
			補助対象経費の 2/3 以内(1 台あ					
			たり20万円)					
商業環境整備	雲南市内の組合・	【一般枠】	【一般枠】					
事業	団体支援機関等	街路灯、アーケード等、商業集積地における	補助率 1/2 以内					
		顧客利便性確保等のための共同利用施	補助限度額 1,000 万円					
		設整備に係る支援						
地域流通拠点	市内において飲食	施設設備の設置・取得・整備に要する経	【一般枠】補助率 1/2 以内補助限					
整備事業	料品等の仕入共同	費	度額 200 万円					
	化のための拠点整							
	備計画を有する事							
	業者							

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
新商品開発	新商品開発 (ふるさと納税 返礼品)	市内に主たる事業 所を有する中小企 業者等	専門家謝金、旅費、消耗品費、原材料費、賃借料、委託費、手数料、運搬費	補助対象経費の 1/2 以内(上限 20万円)				【一次募 集】5月 上旬~5 月下旬 【二次募	雲南市 商工振興課
補助金雲	个类人 <i>材饰</i> 仅	▲幼免業種	人材不兄業種を営む事業主に対して川	1 な付全額・古給した入社古度				集】随時	電磁力
4. 南市企業人材確保支援事業交付	立業人材確保 支援事業	◆対象業種 次の1から3のいずれかに該当するもの 1.建設業 2.福祉・介護事業 3.製造業、ソフト産業、宿泊業 4.道路旅客運送業、道路貨物運送業	人材不足業種を営む事業主に対して、UI ターン者の採用時に支給された入社支度金 等を助成	1. 交付金額:支給した入社支度 金等の実費額 ①UI ターン者 1 人あたり:上限 10 万円 ②子育て世帯の場合 1 世帯あたり:上限 10 万円加算 ③市内転居者 1 人あたり:上限 10 万円 ④市外事業所からの転職者				随時	离工振興課

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
		◆交付申請の条件		・市内在住者1人あたり:上限					
		1. 市外からの UI タ		10 万円					
		-ン者を雇入れた事		・市外在住者1人あたり:上限5					
		業主		万円					
		2.正社員として3		2. 人数上限:1事業主において年3					
		箇月勤務させた事		人					
		業主							
		3. 入社支度金等を							
		支給した事業主							
運転的	免許取得支援事	◆対象業種	◆補助対象	補助対象経費の 1/2(1,000 円未満				随時	雲南市
業補助	金	①法人においては	従業員の採用に際して、教習所において	は切り捨て)					商工振興課
		市内に事業者を有	大型免許、中型免許、準中型免許及び第	上限1人当たり:10万円					
		し、「一般貸切旅客	二種免許の取得のために負担した入学	※1事業者につき3名以内					
		自動車運送事業」、	金、教習料、検定試験料その他の経費。						
		「一般乗用旅客自	(ただし、教習所の定める規定時間を超						
		動車運送事業」、	えた教習等に関する経費は対象外)						
		「一般貨物自動車	※他の補助金を受けた場合は、その金						
		運送事業」、「貨物	額を差し引いた経費						
		軽自動車運送事							
		業」のいずれかの							
		許可もしくは届け							
		出を行い市内で事							
		業を行っている事							
		業者							
		②市民バス等を運							
		航している事業者							

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	個人においては市							
	内に住所を有し、							
	①に掲げる許可も							
	しくは届け出によ							
	り、市内で事業を							
	行っている事業者							
人材確保支援事業補	市内事業者	①有料職業紹介事業者、新卒採用代行事	補助対象経費の 1/2(1,000 円未満				随時	雲南市
助金		業者及び外国人技能実習監理団体等が	切り捨て)					商工振興課
		提供する人材紹介サービス等の利用に	上限:10万円					
		関する経費	※1年度当たり1回限り					
		②人材確保にかかるパンフレット及び						
		チラシ等の印刷費又は PR 動画作成費、						
		その他人材募集広告費						
		③その他市長が特に必要と認める経費						
中小企業者等物価高	市内に事業所を構	■補助対象事業	■補助率				令和7年	雲南市
騰対応支援事業	える中小企業者及	事業者自ら行う広告宣伝、消費喚起活	・市内事業者との取引によるもの				9月30	商工振興課
	び農事組合法人、	動、販路開拓、生産性の向上、新事業・	2/3 以内				日	
	NPO 法人等で商工	新サービス展開等の事業の事業	・市外事業者との取引によるもの					
	業を営む事業者		1/2 以内					
	(ただし、政治、経	■対象経費						
	済、文化及び宗教	・謝金(講師、イベント等への芸能団体	■補助金額					
	団体等に関する一	出演謝金等)	①1事業者での取り組み上限 20					
	部の事業を除く)	・交通費(講師招へい、展示会等への出	万円					
		展に係る交通費(2人分まで))	②3事業者以上の任意団体での取					
		・景品等経費(経費割合:補助金額の1/2	り組み上限 70 万円					
		まで、当日配布限りの地元産品に限る)	③3事業者以上の既存団体での取					

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
		※現金、クーポン・複数店舗で使用でき	り組み上限 70 万円					
		る商品券、プレミアム部分の補填に係る	※申請は1事業者あたり①~③の					
		経費は対象外	取り組み各1回まで(同一事業で					
		・使用料、委託料、改修費、消耗品費、	の①~③の複数申請は不可)					
		備品費、通信運搬費、印刷製本費等(改						
		修費、備品費については生産性向上、新						
		事業・新サービス展開事業に限る)						

·大田市

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	 償還 期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
中小企業等	大田市内に事業所等を有	①新商品開発チャレンジ支援事業	①2/3 以内、限度額 30 万円				12	大田市役所
活性化総合	する中小事業者、個人、そ	原材料等購入費、機械装置又は工具器具等の購入	②2/3 以内、限度額 20 万円				年2回公募	産業振興部
支援事業	の他団体等(市税を滞納し	費、試作、改良、借用又は修繕に要する経費、外注加工	③2/3 以内、限度額 30 万円				第1回令和7	産業企画課
	ていない者に限る)	費、技術指導受入れ費、検査費、研修費、旅費宿泊費(1	④1/2 以内、限度額 5 万円				年5月1日~6	
		名分)、会場使用料、デザイン委託費、デザイン購入費その	⑤1/2 以内、限度額 5 万円				月 30 日	
		他市長が必要と認める経費						
		②商品パッケージ改良支援事業					第 2 回 令和 7	
		機械装置又は工具器具等の購入費、試作、改良、借					年7月22日~	
		用又は修繕に要する経費、広告宣伝費、外注加工費、					8月8日	
		技術指導受入れ費、デザイン委託費、デザイン購入費その						
		他市長が特に必要と認める経費					345	
		③販路開拓支援·販売促進支援事業					随時	
		出展料、展示装飾、宣伝用印刷物のデザイン委託費、						
		宣伝用印刷物のデザイン購入費、出品物運搬料、旅費宿					※予算状況に	
		泊費(1 名分)、通販サイト立ち上げ委託費その他市長が					より応募を終	
		特に必要と認める経費					了する可能性	
		④産業財産権取得支援事業					もあります。	
		出願費用、弁理士費用、書類作成費、通信費、先行技						
		術調査費その他市長が特に必要と認める経費						
		⑤外国人市内消費拡大支援事業						
		デザイン委託費、デザイン購入費、印刷製本費、翻訳費、						
		備品購入費、広告宣伝費その他市長が特に必要と認						
		める経費						

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	賞還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
ふるさと大	大田市内に本店又は本拠	店舗等を活用した起業創業を支援するため。開店に	1/2 以内 限度額 100 万円				募集期間	大田市役所
田起業·創	を有する中小企業者、又は	必要な経費を一部補助する。	(家賃は83,000円/月が上				令和7年5月	産業振興部
業支援事業	個人	対象経費:改修費、備品購入費、備品リース料、家賃、広告	限。)				1日~6月11	産業企画課
		宣伝費、特定創業支援等事業の受講等に必要な経費					日	
		(受講料、旅費)、特定創業支援等事業の受講等の						
		後に必要となった経費(備品購入費、備品リース					※予算状況に	
		料、広告宣伝費)					より再募集を	
		※その他補助条件あり。					行う場合あり。	
		詳しくはお問い合わせ下さい。						
大田市お買	大田市内に事業所を有す	商業機能低下地域において、商業機能を維持・整備し	※補助対象事業によって異な				随時	大田市役所
い物サポート	る中小企業者、個人	買い物環境の改善と向上に必要な経費の一部を補助	ります。詳しくはお問い合わ					産業振興部
事業		する。	せ下さい。				※予算状況に	産業企画課
		対象経費:改修費、建築費、建物取得費、車両購入費、					より応募を終	
		家賃、広告宣伝費等					了する可能性	
		※補助対象事業によって異なります。					もあります。	
大田市事業	大田市内に本店又は本拠	事業承継に係る必要な手続き(登記等)について司法	1/2 以内 限度額 5 万円				随時	大田市役所
承継支援事	を有する中小企業者、個人	書士等に委託した手続き代行手数料を一部補助す						産業振興部
業		వ .						産業企画課
大田市創業	大田市内に本店又は本拠	島根県信用保証協会が実施する市町村提携創業保証	限度額 100 万円				随時	島根県信用保証
等信用保証	を有する個人	「創」を利用した市内事業者に対して、保証料を信用	(事業者選択型経営者保証非					協会
料補助金		保証協会と市で負担し、事業者負担をゼロにする。	提供制度を適用することで生					
			じる信用保証料の上乗せ部分					
			を除く。)					
石見銀山世	大田市内に事業所等を有	①新商品開発チャレンジ支援事業	①2/3 以内、限度額 30 万円				12	大田市役所
界遺産登録	する中小事業者、個人、そ	原材料等購入費、機械装置又は工具器具等の購入	②2/3 以内、限度額 20 万円				年1回公募	産業振興部
20 周年・		費、試作、改良、借用又は修繕に要する経費、外注加工	③2/3 以内、限度額 20 万円					産業企画課

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
発見 500 年	の他団体等(市税を滞納し	費、技術指導受入れ費、検査費、研修費、旅費宿泊費、	④1/2 以内、限度額 15 万円				令和7年5月	
記念 新商	ていない者に限る)	会場使用料、デザイン購入・委託費 等	⑤10/10、限度額 50 万円				15日~7月	
品開発等支		②商品パッケージ改良支援事業					31日	
援事業補助		機械装置又は工具器具等の購入費、試作、改良、借						
金		用又は修繕に要する経費、広告宣伝費、外注加工費、					345	
		技術指導受入れ費、デザイン購入・委託費 等					随時	
		③イベント出展支援事業						
		原材料等購入費、出展料、展示装飾、宣伝用印刷物					※予算状況に	
		のデザイン委託費、宣伝用印刷物のデザイン購入費、					より応募を終	
		印刷費、輸送費、旅費宿泊費 等					了する可能性	
		④多言語案内加速化支援事業					もあります。	
		デザイン委託費、デザイン購入費、印刷製本費、翻訳						
		費、備品購入費、広告宣伝費 等						
		⑤PR 活動支援事業						
		原材料等購入費、試作、改良、借用又は修繕に要す						
		る経費、外注加工費、検査費、研修費、旅費宿泊費、会						
		場使用料、デザイン購入・委託費 等						

·江津市

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	設備貸与制	・市内に事業所を有	(公財)しまね産業振興財団が実施する設備貸	50万円(対象経				随時	江津市
江	度補助金	する法人	与制度を利用する際に支払った保証金	費の2分の1以					商工観光課
津		・市内に住所を有し、		内)					
市産	創業者支援	かつ事業を行う個人	島根県中小企業制度融資要綱第2条第3号の	20万円(対象経					
単業	資金補助金		規定による創業者支援資金を利用し、当該融	費の2分の1以					
活			資に係る融資決定日の翌日から起算して1年	内)					
性化			間支払った信用保証料						
支	新規開業資		株式会社日本政策金融公庫が行う国民生活事	20万円(対象経					
援	金等補助金		業による新規開業資金若しくは女性、若者/シニ	費の2分の1以					
事業			7起業家資金若しくは新創業融資制度による	内)					
補			資金を利用し、当該融資に係る融資決定日の						
助			翌日から起算して1年間に償還した利子(繰						
金			上償還に係るものを含み、遅延に係るものを						
			除<。)						
江津市	5中小企業等競	・市内に主たる事業	・新商品開発・付加価値創出に要する経費	50万円(対象経				随時	江津市
争力引	強化支援事業補	所又は事業所を有す	・新規事業分野参入に要する経費	費の2分の1以					商工観光課
助金		る中小企業者	・販路開拓に要する経費	内)					
		・市内に住所を有す	・キャッシュレス環境整備に要する経費						
		る個人であって、市	・インボイス制度対応に要する経費						
		内で新たに起業しよ	・その他市長が必要と認める事業に要する経						
		うとする者	費						

	名称 融資(助成)対象者 資金(助成金)使途		貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)	
進	小売店等開	市内で、開店計画を	改修費、備品購入費、備品リース料、家賃、	200 万円(対象				随時	江津市
一种	業支援(一	有する中小企業者又	広告宣伝費 ※家賃は上限あり	経費の2分の1					商工観光課
_	般枠)	は個人		以内)					
	小売店等開	上記のうち、特定創	改修費、備品購入費、備品リース料、家賃、	240 万円(対象					
	業支援(特	業支援等事業を受け	広告宣伝費、特定創業支援事業の受講料、旅	経費の2分の1					
	別枠)	る者又は受けた者	費	以内)					
	移動販売・	市内で、移動販売又	車両費、備品購入費、備品リース料、広告宣	200 万円(対象					
	宅配支援	は宅配を行う中小企	伝費など	経費の3分の2					
		業者又は組合、個人		以内)					
江洋	市中小企業者等	・市内に主たる事業	島根県中小企業制度融資又は信用保証協会	20万円(対象経				随時	江津市
物低	高騰対策信用保	所を有する者	が実施する融資のうち、江津市が要綱で指定	費の 10 分の 10)					商工観光課
証料	l補助金	・市内に住所を有	するものに対する信用保証料補助。令和5年						
		し、かつ、市内に置	度からの融資が対象。						
		いて事業を行う者							

·浜田市

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	賞還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
インキュベーション施設利用支援事業	市内で計画、または事務所を有するもので以下の	・インキュベーション ルーム利用	6 万円				随時	浜田市
補助金	いずれか	料金						商工労働課
	・創業しようとする者	・電話料金						事業支援係
	・新規事業進出者	・電気料金						
	・創業後5年以内の者	・コピー代						
創業者支援資金補助金	市内での創業で、以下の融資をうける者	・利子	30 万円				·融資実行	浜田市
	・特別融資創業者支援	・信用保証料	若者 60 万円				日から 30	商工労働課
	・日本政策金融公庫		※若者:39歳以下				日以内	事業支援係
	・島根県信用保証協会							
商業支援事業補助金	以下すべてを満たす者	1)小売店等開業支援	1)200万円(1/2)				事業着手の	浜田市
	・浜田市起業等計画等認定審査会において計画の	事業	若者 230 万円(1/2)				1ヵ月前頃	商工労働課
【特記事項】	認定を受けている者	改修費、備品購入費、	※若者:39歳以下					事業支援係
5 年間は事業継続するこ	・小売業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業	家賃、広告宣伝費						
とが前提。5 年以内の廃業	における開店計画を有する中小企業又は個人							
は、補助金の返還が発生す								
る場合がある。								

·益田市

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
新事業チャレンジサポート事業	·中小企業基本法第2条第1項	1. 創業又は既存事業の拡大に係る事業	・対象経費の 4/5 以内				令和7年7	益田市産業支援セ
	各号に定める業種を市内で営	2.業種転換を含む新たな事業分野の開	とするが、国県等から				月31日	ンター
	む法人又は個人事業主	拓に係る事業	補助金がある場合は					
	・市税滞納がないこと	施設・設備の改修費、備品購入費、広告	それを控除					
	・島根県企業立地促進条例に規	宣伝費、消耗品費、その他市町が認める	・上限:100 万円					
	定する認定の対象でないこと	経費であって、事業に直接要するもの						
	・暴力団ではないこと							
	・暴力団員ではないこと							
	・暴力団又は暴力団員と密接							
	な関係を有する者を経営に関							
	与させていないこと							
益田市商品開発・販路開拓支	・販路開拓や商品開発等、新た	【商品開発・改良等支援事業】	【商品開発・改良等				随時	益田市産業支援セ
援事業	な取り組みにチャレンジする中小	1. 地域資源を活用した商品等の開発	支援事業】					ンター
	企業者等	2. 市内事業者間の連携による新たなサ	1の事業者につき 50					
	・市内に事業所を置く法人又	ービス等の提供	万円					
	は個人事業者	3. 商品パッケージ、デザイン等の改良	【販路開拓・拡大支					
	・市税滞納がないこと	4. その他本市の産業振興に資すると市	援事業】					
		長が認める取組	1 の事業者につき 10					
		【販路開拓・拡大支援事業】	万円					
		市内で生産又は加工された産品等の販						
		路開拓のため、市外で開催される展示						
		商談会等に新たに出展する事業。						

・飯南町

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
飯南町中小企業	次の条件を満たしている方	設備・運転資金	・島根県中小企業制度融資要綱別表に規定されて				融資実行日	飯南町
制度融資信用保	・飯南町に主たる事務所または		いる融資制度				から6ヵ月	産業振興課
証料補助金	住所を有する商工業者		・島根県信用保証協会:小口追認保証制度「かな				以内	
	・飯南町の町税を完納している		え」、「フォーカスⅢ」					
	者。		・セーフティネット保証4号、5号、危機関連保					
	※同一年度内に既に当該補助金		証の認定を受けた融資制度					
	の交付を受けた者は除きます。		・島根県信用保証協会へ支払った信用保証料の					
			内、60ヵ月以内の期間に相当する経費					
			※一括支払分または分割支払初回分に限る。補助					
			対象経費の 1/2 (補助上限 20 万円)					
飯南町小規模事	下記のいずれにも該当している	株式会社日本政策金	【マル経融資】				年度内	飯南町
業者経営改善資	こと	融公庫の小規模事業	融資総額のうち融資実行日の翌日から起算して 10				随時受付	産業振興課
金等利子補給金	(1)町内に住所又は所在地を有	者経営改善資金及び	年以内の返済額を対象とし、その支払利子額に3					
	し、かつ、町内で事業を営んで	新型コロナマル経融	分の2を乗じて得た額					
	いる者	資(運転、設備資						
	(2)町税を滞納していない者	金)、新型コロナウ	【新型コロナマル経融資】					
	(3)飯南町商工会(以下「商工	イルス感染症対応資	設備資金:融資総額のうち融資実行日の翌日から					
	会」という。)の長の推薦を受	金の融資を受けた事	起算して 10 年以内の返済額を対象とし、その支払					
	け、マル経融資、新型コロナマ	業者に対し、その利	利子額に 10 分の 10 を乗じて得た額					
	ル経融資及び新型コロナウイル	子の一部を補給	運転資金:7年以内。補助率10/10					
	ス感染症対応資金等の借入れを		新規受付終了					
	行った者		借り換え分のみ対応					
	(4)新型コロナマル経融資及び新		【新型コロナウイルス感染症対応資金等】					
	型コロナウイルス感染症対応資							

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	金の利用においては、直近1月		設備・運転資金:融資総額のうち融資実行日の翌					
	の売上高が前年又は前々年の同		日から起算して 10 年以内の返済額を対象とし、そ					
	期と比較して5%以上減少して		の支払利子額に 10 分の 10 を乗じて得た額					
	いる者を対象		【上限】上記いずれも 10 万円					
			(1年度あたり)					
			新規受付終了					
			借り換え分のみ対応					

・奥出雲町

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還 期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	①小売店等開	アー般枠	ア 改修費、備品購入費、備品	ア 補助対象経費の 1/2 以内 限度				随時	奥出雲町
	業支援事業	町内(重点商業振興地域)において、	リース料、家賃、広告宣伝費	額 2,000 千円					商工会
		小売業、宿泊業、飲食サービス業、生		(ただし、家賃は月額 100 千円かつ 12					0854-54-0158
		活関連サービス業、娯楽業、サービス		月分を上限)					
		業のうち自動車整備業にかかる開店に							
		係る初期投資の計画を有する中小企業							
奥		者又は個人							
出									
雲		イ 特別枠	イのででは、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は	イ 補助対象経費の 1/2 以内 限度					
町地		特定創業支援等事業を受けた者、又は	リース料、家賃、広告宣伝費、	額 2,400 千円					
域		受けており修了前の者	旅費、受講料	(ただし家賃は月額 100 千円かつ 12 月					
商				分を上限)					
業等	②買い物不便	町内において、小売業に係る開店計画	対象者A 改修費、建築費、建	補助対象経費の 2/3 以内 限度額					
支	対策事業	または事業継承を有する会社または個	物取得費、備品購入費、備品リ	10,000 千円					
援		人	ース料、家賃、広告宣伝費	(ただし、家賃は月額 100 千円かつ 12					
事業		対象者A 飲食料品等小売業の開店予		月分を上限)					
*		定者(事業承継を含む)							
		対象者B中小企業の基準を超える飲	対象者B 改修費、建築費、建						
		食料品等小売業の開店予定者(開店の	物取得費、備品購入費、備品リ						
		み)	一ス料						
		対象者C 事業を継続して営んでいる	対象者C 改修費、備品購入						
		飲食料品等の小売事業者	費、備品リース料						

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還 期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	③移動販売・	町内の食料品・日用品の移動販売又	ア 移動販売又は宅配事業に必	ア 補助対象経費の 2/3 以内(NPO は					
	宅配支援事業	は、宅配事業を行う中小企業者、組	要な車両及び設備の取得費(20	1/3 以内)					
		合、商工会議所、商工会、商工会連合	万円以上のものに限る)、広告	限度額1台あたり2,000千円					
		会(移動販売支援事業においては、特定	宣伝費						
		非営利活動法人(NPO)も対象とする。)	イ 移動販売又は宅配事業の運	1					
			営に要する燃料費、車検費用、	1年目100千円(NPOは50千円)/1台					
			修理費、備品購入費(冬用タイ	2年目80千円(NPOは40千円)/1台					
			ヤ等)。ただし、年間経費が	3年目60千円(NPOは30千円)/1台					
			200 千円を超えることを要件と						
			する。						
			ウ 軽減税率、在庫管理及び売	ウ 補助対象経費の 2/3 以内 限度					
			上分析に対応が可能なPOSシ	額1台あたり200千円					
			ステム等レジ関連機器の購入又						
			はリースに係る経費						
	④商業環境整	町内の中小企業者、組合、商工会議	施設設備の設置・取得・整備に	補助対象経費の 1/2 以内					
	備事業	所、商工会、商工会連合会、個人又は	要する経費	限度額 10,000 千円					
		法人格を持たない任意の団体であって	ただし、土地の取得・使用・造						
		組織・会計等に関する規約を有する商	成・補償に要する経費、及び中						
		店街組織	小企業者又は個人単独の所有と						
			なる場合は補助対象外とする。						
⑤奥出	出雲町小規模事	次の要件を全て満たす者		・補助対象経費の2/3以内の額					
業者事	事業継続支援事	(1) 引き続き1年以上同一事業を営む	事業に必須となる機械設備等の	上限 20万円					
業		町内小規模事業者であること。	整備(更新又は修繕を含む。)	・事業費総額が10万円以上					
		(2) 町税及び町に対する債務の滞納が	及び店舗改装事業						
		ない者							

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還 期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	(3) 暴力団員による不当な行為の防止	・備品・設備購入費、店舗改装						
	等に関する法律に規定する暴力団員で	費、修繕費、その他町長が認め						
	ない者	る経費						
	(4) 破壊活動防止法に規定する暴力主							
	義的破壊活動を行う団体等に所属して	※「マイナンバーカードに対応						
	いない者	したICカードリーダライタを						
	(5) 全国商工会連合会「小規模事業者	装備した設備等」を整備する場						
	持続化補助金」の交付を受けていない	合は、事業に関する事前相談の						
	者	際に、その旨お申し出のうえご						
	(6) この告示による補助金の交付を受	相談ください。						
	けていない者							
⑥奥出雲町起業・創	島根県信用保証協会の信用保証を受け	起業・創業を支援するため、設	信用保証協会の信用保証を受け、補助					
業等中小企業制度融	た中小企業者の信用保証料に対する助	備資金に係る信用保証料を補給	対象者が支払った保証料に対し、その					
資信用保証料補助金	成	する。	2分の1とする。					
	次の要件を全て満たす者	補助対象となる信用保証料は一	補助対象者が同一会計年度中に受けら					
	(1) 中小企業信用保険法(昭和25年	括支払分又は分割支払初回分に	れる補助金の上限					
	法律第264号)第2条第1項に規定	限る。	【島根県中小企業制度融資】					
	する中小企業者	【資金・制度】	・創業者支援資金					
	(2) 前条に規定する資金の融資対象者	・島根県中小企業制度融資 創	20万円					
	で、町内に住所又は所在地を有し、か	業者支援資金	【島根県信用保証協会】					
	つ、町内で事業を営んでいる者	·島根県信用保証協会 小口追	・小口追認保証制度「かなえ」					
		認保証制度「かなえ」	10万円					
⑦奥出雲町小規模事	次の要件を全て満たす者	株式会社日本政策金融公庫の小	補助率2/3					
業者経営改善資金利	(1) 町内に事業所を有し、同一事業を	規模事業者経営改善資金の融資	(補助金額に1円未満の端数があると					
子補給金	引き続き 1 年以上営む者	を受けた者に対し、予算の範囲	きは、その端数を切り捨てた額)					

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	賞還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	(2) 町税を完納している者町税及び町	内において、その利子の一部に	利子補給金の額は、1申請あたり20					
	に対する債務の滞納のないこと。	ついて補助金(以下「利子補給	万円を超えないものとする。					
	(3) この要綱の施行日以降に、奥出雲	金」という。)を交付する。						
	町商工会(以下「商工会」という。)の	利子補給金の額は、融資総額						
	長の推薦を受け、設備資金を目的とし	のうち融資実行日の翌日から起						
	て借り入れたマル経融資を利用した者	算して 10 年以内の返済額を対象						
	※設備資金の対象設備は、原則として	とする。						
	町内事業者又は町内事業者を介しての							
	購入若しくは施工によるもので、町内							
	に設置されるものとする。							
⑧奥出雲町地域商業	次の要件を全て満たす者	ア 販路拡大支援事業 受注機	ア補助対象経費の1/2以内					
等重点支援事業	(1) 中小企業基本法に規定する中小企	会の拡大のため取り組まれる事	補助上限額:200千円 補助下限					
	業者、特定非営利活動法人、一般社団	業にかかる経費(消耗品費、印刷	額:25千円					
	法人、一般財団法人、公益社団法人、	製本費、使用料、委託料、通信運						
	公益財団法人、農事組合法人、事業協	搬費、出展料、交通費、宿泊費等)						
	同組合、協業組合、有限責任事業組合	イ 新事業展開支援事業 新事	イ補助対象経費の1/2以内					
	又は法人税を納付するその他の団体	業展開にかかる経費(消耗品費、	補助上限額:300千円 補助下限					
	(2) 町内に事業所等を有し、当該事業	印刷製本費、使用料、委託料、通	額:50千円					
	所等で補助対象事業を行う者	信運搬費、改修費、備品購入費、						
	(3) 奥出雲町暴力団排除条例に規定す	備品リース料等)						
	る暴力団又は暴力団員と関係のない者	ウ 販売業務効率化IT推進支	ウ補助対象経費の1/2以内					
	(4) 町税の滞納がない者	援事業 IT導入による販売業	補助上限額:200千円 補助下限					
	(5) この告示による補助金の交付を受	務効率化にかかる経費(機器導入	額:25千円					
	けていない者	費、システム構築費等)						

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	賞還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
⑨奥出雲町創業等信	島根県信用保証協会が行う市町村提携	【資金・制度】島根県信用保証	補助対象経費 保証協会が信用保証料					
用保証料補助金	創業保証「創」制度により、町内の起	協会 市町村提携創業保証	徴収規程に従い算定した「創」に係る					
【R8.3.31 貸付実行分	業・創業環境の充実及び意識の醸成を	「創」	信用保証料					
まで】	図る。	(1) 保証限度額 500万円	交付の率又は金額 補助対象経費と町					
	次のいずれかに該当し、かつ町内に	(2) 信用保証料率 年0.9	が補助対象信用保証率として定める					
	住所を有する中小企業者	1%(会計参与設置会社の場合	0. 45を用いて算出した額(1円未					
	(1) 新たに事業を開始する具体的計画	は年0.81%)	満切捨て)とし、100万円を上限と					
	を有する者	(3) 貸付利率 年1.55%	する。					
	(2) 事業を開始して5年未満の者	(固定)						

[※]申請については、商工会経由となります。まずは、奥出雲町商工会へご相談ください。

·美郷町

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金) 限度	賞還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
美郷町地域商工業等支	商工業機能の維持や異業種参入などの商工業の新た	改修費、建築費、建物取得費、備	500 千円					美郷町役場
援事業費補助金(商工	な仕組みづくりを目的とし、次の業種に該当する	品購入費、備品リース料						産業振興課
業持続化支援事業:持	者。							
続化支援枠)	建設業(異業種参入の場合)、製造業、卸売業、小							
	売業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス							
	業、娯楽業、サービス業(他に分類されないもの)							
美郷町地域商工業等支	美郷町内で新たに次の業種にかかる事業を実施する	改修費、建築費、建物取得費、備	1,000 千円					美郷町役場
援事業費補助金(商工	者するもの。また、町外に住民票を有する者につい	品購入費、備品リース料、広告宣						産業振興課
業持続化支援事業:新	ては事業完了予定日までに本町の住民基本台帳に記	伝費						
規起業枠)	載されていること。							
	製造業、情報通信業、卸売業、小売業、宿泊業、飲							
	食サービス業、生活関連サービス業、サービス業							
	(他に分類されないもの)、特に町長が認めたもの							
美郷町地域商工業等支	空き家・空き店舗を活用して次の業種にかかる事業	改修費、建物取得費、備品購入	2,000 千円					美郷町役場
援事業費補助金(商工	を実施する者。また、町外に住民票を有する者につ	費、家賃						産業振興課
業持続化支援事業:空	いては事業完了予定日までに本町の住民基本台帳に							
き家・空き店舗活用起	記載されていること。							
業枠)	製造業、情報通信業、卸売業、小売業、宿泊業、飲							
	食サービス業、生活関連サービス業、サービス業							
	(他に分類されないもの)、特に町長が認めたもの							

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	賞還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
美郷町地域商工業等支	町内の個人事業主、法人又は加工グループ等で新た	修費、建築費、建物取得費、備品	1,000 千円					美郷町役場
援事業費補助金(特産	な特産品の開発及び生産を行うもの。	購入費、食品衛生法(昭和22年						産業振興課
品加工支援事業)		法律第233号)第53条に規定						
		する営業許可の取得に必要な経						
		費、新商品のラベル、パッケージ						
		作成に係る経費、細菌検査費用						

・邑南町

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	賞還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
邑南町商店街共同駐車場舗装	・売場面積の2倍を上限	舗装工事、区画線、舗	2分の1				随時	邑南町
事業補助金	・3 店舗以上による共同駐車場に限る(協同	装付帯工事費の補助						産業支援課
	店舗含む)							
邑南町創業支援事業補助金	・原則として中小企業制度資金	融資資金の借入返済	・返済利息月額の60ヶ月分相当額				随時	邑南町
	(町内各金融機関の融資資金は年利 3%まで。	利息の補助	・100 万円~500 万円まで					産業支援課
	その他は県中小企業制度融資規定を準用)							
	・運転資金は総事業費の20%まで(創業後6							
	ヶ月以内に借り入れること)							
	・保証料は対象外							
邑南町商工業振興事業補助金	・事業費が 500 万円以上であること	事業所新築・増築・改	①雇用人数により30~500万円				随時	邑南町
	①新規雇用が2人以上	築、備品費補助	②貸付対象額の10分の1以内					産業支援課
	②中小企業高度化資金採択の事業主							
小売店等持続化支援	①一般枠	改修費、建築費、建物	①改装費・建物取得費等(ハード)				随時	邑南町
事業	小売業・飲食サービス業、生活関連サービス業また	取得費、備品購入費、	補助対象経費の2分の1以内(限度					産業支援課
	は娯楽業等にかかる開店計画を有する中小	備品リース料、広告宣伝	額 200 万円)					
	企業者または個人	費等及び家賃	家賃(補助対象経費の1/2)					
	②開業支援特別枠		月額 10 万円かつ 12 か月上限額					
	小売業・飲食サービス業、生活関連サービス業また		②改装費·建物取得費等(ハード)					
	は娯楽業等にかかる開店計画を有する中小		補助対象経費の2分の1以内(限度					
	企業者または個人で特定創業支援事業を受		額 240 万円)					
	ける方又は受けた方		家賃(補助対象経費の1/2)					
			月額 10 万円かつ 12 か月上限額					

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
買い物不便対策事業	小売業等に係る開店計画または事業承継を	改修費、建築費、建物	改装費・建物取得費等(ハード)					邑南町
	有する会社または個人	取得費、備品購入費、	補助対象経費の2分の1以内(中山					産業支援課
		備品リース料、広告宣伝	間地域で事業を行う場合、補助対象					
		費等及び家賃	経費の3分の2以内)(限度額1,000					
			万円)					
			家賃					
			補助対象経費の2分の1以内(中山					
			間地域で事業を行う場合、補助対象					
			経費の3分の2以内)					
			月額 10 万円かつ 12 か月上限額					
移動販売支援事業	食料品・日用品の移動販売を行う中小企業	①移動販売に必要な	①補助対象経費の2分の1以内(限				随時	邑南町
	者、組合、商工会議所、商工会、商工会連合会	車両及び設備費の取	度額 200 万円)					産業支援課
	または個人	得費	②定額					
		②運営に必要な経費	1年目:10万/1台					
		(燃料、車検費用、修	2年目:8万/1台					
		繕等)	3年目:6万/1台					
		③レジ関連機器の購	③補助対象経費の2分の1以内(中					
		入またはリースにかか	山間地域で事業を行う場合、補助対					
		る経費	象経費の3分の2以内)(限度額200					
			万円)					
商業環境整備事業	土地の所有・使用・造成・補償に要する経費	施設整備の設置・取	①補助対象経費の2分の1以内(限				随時	邑南町
	及び中小企業者または個人単独の所有とな	得・整備に関する経	度額 1,000 万円)					産業支援課
	る場合は補助対象外	費						

・川本町

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還 期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	「島根県地域商業等支援事業金」の条件	■一般枠	■一般枠				随時	川本町役場
	を満たすこと。	開店に要する経費	1/2					産業振興課
	■小売店等開業支援事業	改修費、備品購入費、備品リース料、家賃、広	補助限度額 2,000 千円					
	(一般枠)	告宣伝費	■特別枠					
	町内において開店計画を有する中小企	■特別枠	1/2					
	業又は個人	ア 開店に要する経費	補助限度額 2,400 千円					
地域商業等	(特別枠)	改修費、備品購入費、備品リース費、家賃、広						
地域尚未守 支援事業	川本町内において開店計画を有する次	告宣伝費						
(R7.4.1 改	の事業者又は個人(既に開店していても	1 特定創業支援等事業の受講等に必要						
正)	可)	な経費						
IE)	・産業競争力強化法に基づく認定市町村	受講料、旅費						
	又は特定連携創業支援事業者から同法	ゥ 特定創業支援等事業の受講等の後に						
	第2条第25項に基づく認定特定創業支	必要となった経費						
	援事業を受ける者又は申請時点で特定	備品購入費、備品リース料、広告宣伝費						
	創業支援事業を受けており、修了前であ							
	る者							
	・特定創業支援事業を受けた者							

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	賞還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	■買い物不便対策事業	■買い物不便対策事業	■買い物不便対策事業					
	①次のいずれかに該当する者	改修費、建築費、建物取得費、備品購入	2/3					
	1 川本町内において開店計画を有する	費、備品リース料、家賃、広告宣伝費	補助限度額 10,000 千円					
	会社又は個人							
	2 川本町内において事業承継計画を有							
	する中小企業者又は個人							
	3 川本町内において改修・備品購入の計							
	画を有する中小企業者又は個人							
	②町が次の全てに該当することを認め							
	た計画を有する者							
	1 食料品・日用品の販売により地域住民							
	の買い物不便対策に資すること							
	2 近隣の食料品等の小売店舗がある場							
	合は、当該店舗を経営する事業者の理解							
	を得ていること							
	■移動販売·宅配支援事業	■移動販売・宅配支援事業	■移動販売・宅配支援事業					
	食料品・日用品の移動販売又は宅配を行	1 事業に必要な車両及び備品の購入費、	2/3					
	う中小企業者、組合、商工会議所、商工	備品リース費(いずれも 20 万円以上のもの	補助限度額 2,000 千円					
	会、商工会連合会又は個人	に限る)、広告宣伝費						
		2 事業運営に要する経費						
		燃料費、車検費用、修理費、備品購入費						
		(20万円未満)、備品リース料(20万円未満)						
		※年間経費が20万円超であること						
		3 軽減税率及び在庫管理、売上げ分析に						
		対応が可能な POS システム等レジ関連機器の						
		購入又はリースにかかる経費						

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	■商業環境整備事業	■商業環境整備事業	■商業環境整備事業					
	中小企業者、組合、商工会議所、商工会、		1/2					
	商工会連合会、個人又は法人格を持たな	費	補助限度額 10,000 千円					
	い任意の団体であって組織・会計等に関							
	する規約を有する商店街組織							
	■地域流通拠点整備事業	■地域流通拠点整備事業	■地域流通拠点整備事業					
	県内において飲食料品等の仕入共同化	施設整備の設置、取得、整備に要する経	1/2					
	のための拠点整備計画を有する中小企	費	補助限度額 3,000 千円					
	業者、組合、商工会議所、商工会、商工会							
	連合会、個人又は法人格を持たない任意							
	の団体であって組織・会計等に関する規							
	約を有する団体							
	■商業環境持続化事業	■商業環境持続化事業	■商業環境持続化事業					
	商工会、商店会又は法人格を持たない任	組織が所有する設備の改修、更新に要す	2/3					
	意の団体であって組織・会計等に関する	る経費	補助限度額 1,000 千円					
	規約を有する商工団体							
	■都市機能誘導区域内起業支援事業	■都市機能誘導区域内起業支援事業	■都市機能誘導区域内起業支援事					
	川本町立地適正化計画の都市機能誘導	立地適正化計画の都市機能誘導区域内	業					
	区域内で開店・起業する中小企業又は個	で開店・起業する場合、改修費、備品購	3/4					
	人	入費、備品リース料、家賃、広告宣伝費	補助限度額 2,000 千円					
		に要する経費						

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還 期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
小規模事業	・町内に事業所を有し、同一事業を引き	□ マル経融資又は特別資金を受けた者に対	・毎期 1 月から 12 月までの間の 1%			3_71	毎年3月	川本町役場
者経営改善	続き1年以上営む者	しての利子補給金	の利子に相当する額				20 日まで	産業振興課
資金利子補	- ▽ル経融資残高を有する者及び新たに▽ル		上限:5万円					
<u> </u>	経融資を利用した者							
(H25. 4. 1)	・新たに特別資金を利用した者							
	 ・町税の滞納がない者							
雇用促進活	 町内に本社又は事業所を有する企業	就活イベント等への参加や雇用促進に寄与	 補助上限 100 千円/件				令和7年	川本町役場
動支援		 すると認められる事業に係る経費	補助率 1/2				10月31	産業振興課
(H30. 4. 2)							日まで	
人材育成活	町内に本社又は事業所を有する企業	人材育成を目的とする職場環境の整備	補助上限 100 千円/件				令和7年	川本町役場
動支援		や福利厚生の充実等に資する事業	補助率 1/2				10月31	産業振興課
(H30. 4. 2)							日まで	
中小企業生	町内に進出した島根県の立地認定企業	事業推進のために必要な設備導入、改	補助上限 5,000 千円/件				随時	川本町役場
産性向上設		修、システム導入、技術導入に係る経	補助率 1/2					産業振興課
備投資促進		費						
補助金								

·吉賀町

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証 及び	申込期日	申込方法 及び場所
						担保		(窓口官公庁)
吉賀町小規	株式会社日本政策金融公	株式会社日本政策金融公庫による	補給金の限度額は年5万円とす	補給金の年	毎年4月1日からそ		令和8年	吉賀町 産業課
模事業者経	庫による小規模事業者経	小規模事業者経営改善資金の運転	る。	限は貸付実	の翌年3月31日ま		3月31日	(吉賀町商工会を経
営改善資金	営改善資金の運転資金の	資金		行の日から	での間に公庫へ支払			由して申込)
利子補給金	融資を受けた小規模事業			3年間とす	ったマル経融資に係る			
	者のうち、町内に店舗及び			る(元金据	約定利息(遅延延滞			
	事業所を有する者			え置き期間	金は除く。)の2分の			
				を含む。)	1以内(1,000未満の			
					端数は切り捨て)			
吉賀町中小	中小企業信用保険の適応	設備資金	融資元金が1会計年度2億円と	貸付実行日	年度ごとの融資残額		令和8年	吉賀町 産業課
企業育成資	業種を営む中小企業者で		し、累計額6億円を超えない範囲	から3年以	の年 4%以内で、対象		3月31日	(吉賀町商工会を経
金利子補給	町税を滞納していない者		1企業者に対する対象元金限度額	内	者が支払う利息の			由して申込)
			1千万円		1/2			
吉賀町緊急	町内に事業所を有する法	(1)経営改善長期借換資金、創業者	(1)借り入れ期間 5 年以上の融資				令和8年	吉賀町 産業課
信用保証料	人及び個人事業者	支援資金、経営改善怵。十資金	に対し、保証協会に支払った保証				3月31日	(吉賀町商工会を経
補給金			料の 1/2(限度額 20 万)					由して申込)

·津和野町

								. ,
名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
津和野町子育て応援	町内事業所等において、要綱に規定す	①育児休暇等の付与②	①1,000 円にそれぞれの付与時				随時	津和野町役場商工
事業者等補助	る取組みを推進している事業継続等に	女性専用設備の設置な	 間を乗じた額(中学校卒業までを					観光課
	意欲があり、町税等滞納していない中	ど女性の職場環境の改	対象とし、1事業所当たり					
	小企業。(みなし大企業含む)	善に取組んだとき	100,000 円を上限とする。)					
		③その他、育児を推進す	②改善に要した額に 1/2 を乗じ					
		る効果的な取組みを行	た額(限度額は30万円)					
		ったとき	③1 事業者等につき 10 万円の					
			奨励金の交付					
津和野町子育でサー	町内において少子化の改善と保育環境	①事務所等の取得及び	補助対象経費(消費税額は含まな				公募	津和野町商工会
ビス関係スタートア	の充実を図ることを主たる目的とし	改装・借上に係る費用	いものとする。)の上限額は、					
ップ支援事業補助金	て、要綱に規定する事業所等の設置ま	②機器の購入及び借上	400 万円で 10 分の 10 以内と					
	たは新事業を計画する法人及び個人事	費用	する。					
	業者で町税等滞納がない者	③事務用品の購入費用						
		④登記等の費用						
		⑤ホームページの開設及						
		び職員募集等に係るPR						
		費用						
		⑥その他町長が認めた						
		費用						
津和野町中小企業融	町内に店舗又は事業所を有する中小企	一般・小規模企業特別	島根県中小企業制度融資要綱及	貸付実行	借入利率の		年度内1回	津和野町商工会
資利子補給金	業者で町税等の滞納をしていない者	資金及び小規模企業育	び、日本政策金融公庫の小規模事	月から5	2分の1と		(3月頃)	
		成資金、創業者支援、	業経営改善資金に規定する融資	年以内	し、年 1.0%			
		小規模事業者経営改善	限度額と同額					

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び	申込期日	申込方法及び場所
							担保		(窓口官公庁)
						を超えない			
						もの			
津和野	的野緊急信用保	町内に事業所を有する法人及び町内に	円安等対策資金、災害対	借入期間5年以上の融資に対し、				年2回程度	津和野町商工会
証料补	輔給金	住所を有する個人事業者(町税を滞納	策特別資金	保証協会に支払った保証料の					
		していないこと)		1/2(限度額 30 万円)					
	新商品開発	町内に主たる事業所を有する中小企業	新商品開発のための設	機械装置、工具器具等の購入費、リ				随時	津和野町商工会
	支援事業	者等(町税を滞納していないこと)	備費	- ス料等(1/2 以内、限度額 30 万					
			新規事業展開に係る設	円)					
津			備費						
和	産業財産権	町内に主たる事業所を有する中小企業	特許権、実用新案、商標	出願費、弁理士費、書類作成費等					
野町	取得支援事	者等(町税を滞納していないこと)	 登録、意匠権の取得にか	(1/2 以内、限度額 10 万円)					
固	業		 かる費用						
別	販路開拓支	町内に主たる事業所を有する中小企業	販路開拓のための展示	出展料、展示装飾、運送料、旅費、					
商業	援事業	 者等(町税を滞納していないこと)	 会・商談会の出展費	試食費等(1/2 以内、限度額 10 万					
包				円)					
括	デザイン開発	町内に主たる事業所を有する中小企業	商品のパッケージ・ネーミング						
的支	支援事業	 者等(町税を滞納していないこと)	 の改良・開発のためのデ	 (1/2 以内、限度額 10 万円)					
援			 ザイン費、リーフレットのデザイン						
事			│ │費、ホームページ作成費						
業補	中小企業人	 町内に主たる事業所を有する中小企業	事業の充実・拡大のため	 講師料、研修参加費、旅費等					
助	材育成事業	者及び商店会・事業者団体等(町税を滞	 の必要な技術、知識等を	(1/2 以内、限度額 10 万円)					
金		納していないこと)	取得するために開催す						
		,	る研修費、参加する研修						
			活動に要する経費						

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	おもてなし 改築支援事業 創業支援事業	町内に主たる事業所を有する中小企業者等(町税を滞納していないこと) ・町内で、年度内に起業の予定をしている者、又は、起業の日から6ヵ月経過していない事業所。 ・産業競争力強化法第114条第2項第25項に規定する特定創業支援事業による支援を受けたことの証明を受けた者であること。	店舗の外観や看板等津 和野町のイメージアップに資する費用 ・家賃、設備、備品購入 費、その他事業所等開設 に係る経費。	店舗改装、看板設置にかかる費用 (1/2 以内、限度額30万円) 看板設置等は10万円 1/2 以内、限度額30万円。 (家賃は月額5万円かつ12月分を上限)					
津和野町商業等支援事業補助金	小売店等持続化支援事業	①一般枠 町内において、開店計画又は事業承継 計画を有する中小企業者又は個人。 ②特別枠 町内において開店計画を有する中小企 業者又は個人のうち、認定特定創業支援等事業を受ける者。	①改修費、備品購入費、 備品リース料、家賃、広告宣 伝費 ② 7 開店に要する経費改 修費 備品購入費、備品リース料、 家賃、広告宣伝費 1 特定創業支援等事業 の受講等に必要な経費、 受講等に必要な経費、 受講等に必要な経費、 受講等に必要な経費、 で受講等の後に必要と なった経費、備品購入 費、備品リース料、広告宣伝 費	【改修費、備品購入費、備品リース料、家賃、広告宣伝費】 補助対象経費の1/2以内(ただし、家賃は月額100千円かつ12月分を上限)限度額: ①2,000千円 ②2,400千円				随時	津和野町 商工観光課

						保証		申込方法
名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	及び	申込期日	及び場所
T						担保		(窓口官公庁)
買い物不便	町内において、小売業に係る開店計画	改修費、建築費、建物取	【改修費、建築費、建物取得費、備					
対策事業	を有する会社又は個人。	得費、備品購入費、備品リ	品購入費、備品リース料、家賃、広告					
	町長が津和野町産業振興審議会の意見	-ス料、家賃、広告宣伝費	宣伝費】					
	を聴いて指定した者等。		補助対象経費の 2/3 以内					
			限度額:10,000 千円(ただし、家					
			賃は月額 100 千円かつ 12 月分を					
			上限とする。)					
移動販売·宅	食料品・日用品の移動販売又は宅配を	①移動販売又は宅配に	①補助対象経費の 2/3 以内					
配支援事業	行う中小企業者、組合、商工会議所、商	必要な車両及び備品の	②次の金額以内					
	工会、商工連合会又は個人	購入費、備品リース料、広告	1年目100千円/1台					
		宣伝費	2年目80千円/1台					
		②移動販売又は宅配の	3年目60千円/1台					
		運営に要する経費	③補助対象経費の 2/3 以内					
		③軽減税率及び在庫管	限度額:					
		理、売り上げ分析に対応	①1 台あたり 2,000 千円					
		が可能な POS システム等レジ	②定額(左記参照。ただし、3年を					
		関連機器の購入又はリース	上限。)					
		に係る経費	③1 台あたり 200 千円					
商業環境整	町内の中小企業者、組合、商工会議所、	施設設備の設置・取得・	補助対象経費の 1/2 以内					
備事業	商工会、商工会連合会、個人又は法人格	整備に要する経費	限度額:10,000 千円					
	を持たない任意の団体であって組織・							
	会計等に関する規約を有する商店街組							
	織							
地域流通拠	町内において飲食料品等の仕入共同化	施設設備の設置・取得・	補助対象経費の 1/2 以内	1				
点整備事業	のための拠点整備計画を有する中小企	整備に要する経費	限度額:3,000 千円					
	業者、組合、商工会議所、商工会、商工会							

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
		連合会、個人又は法人格を持たない任							
		意の団体であって組織・会計等に関す							
		る規約を有する団体							
産業技	振興のための固	津和野町に主たる事業所を設置する法	施設の新設、増設、改修	投資金額により補助率に変動あ				随時	津和野町
定資品		人及び町内に住所を有する個人	に係る費用(一定の要件	l)					商工観光課
			あり)	2000 万円以上 100%減免					
				1,500万円~2,000万円 75%減免					
				1,000万円~1500万円 50%減免					
事業	承継支援	親族による事業承継を支援 町内に	事業承継に要する経費	10 万円/月(夫婦による承継は 12				随時	津和野町
		本社、支店が所在、町内で5年以上の商		万円/月)*2 年間を限度とする					商工観光課
		工業の実績がある、申請後 10 年以内に							
		事業承継を行う意思があるなど							
		地域おこし協力隊による事業承継支援	事業承継に要する経費	地域おこし協力隊による支援				随時	津和野町
		町内に本社、支店所在地がある、現に商							商工観光課
		工業の実績がある、親族に後継者がい							
		ないなど							
		町内の事業承継を支援する集落支援員	事業承継に要する経費	集落支援員による支援				随時	津和野町
		1名を町で雇用し、商工会との連携に							商工観光課
		よる事業承継に係る調査、相談、関係機							
		関との連携支援等にあたる。							

・隠岐の島町

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	小売店等開業	開店·開業予定者	初期費用(改修費、備品購入費、備品リース料、家	補助率 1/2					隠岐の島町
7352	支援事業		賃、広告宣伝費)	上限額 計50万円(家賃は月額40,000円かつ					商工観光課
隠岐	(一般枠)			12 月分が上限)					
の	小売店等開業	他者所有の空き家	初期費用(改修費、備品購入費、備品リース料、家	補助率 1/2					
島	支援事業(空き	を活用した、開店・	賃、広告宣伝費)	上限額 計 100 万円(家賃は月額 80,000 円か					
町地	家活用特別枠)	開業予定者		つ 12 月分が上限)					
域	小売店等開業	西郷港周辺区域で	初期費用(改修費、備品購入費、備品リ-ス料、家	補助率 1/2					
商	支援事業(飲食	の飲食店の開店予	賃、広告宣伝費)	上限額 計 100 万円(家賃は月額 80,000 円か					
業等	店特別枠)	定者		つ 12 月分が上限)					
支	買い物不便対	現に食料品店を営	改修費	補助率 1/2、上限 100 万円					
援	策事業	む者。(大企業小売	備品購入費						
事業		店舗は除く。)	備品リース料						
費	移動販売·宅配	食料品・日用品の	①車両および備品購入費	①、②補助率 1/2、上限 400 万円					
補	支援事業	移動販売および宅	(200,000円以上)	③定額、1年目10万円·2年目8万円·3年目6					
助金		配を行う小売業者	②広告宣伝費	万円					
			(車両、備品の購入費を申請する場合のみ)						
			③燃料費、修理費、備品購入費(20,000円未満)						

・西ノ島町 産業振興課

						保証		申込方法
名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	及び	申込期日	及び場所
						担保		(窓口官公庁)
西ノ島町	西ノ島町内において、小	町内で小売店等の開店に要する経	補助対象経費の 1/2 以内					西ノ島町
地域商業等	売店等の開業計画を有す	費	上限 200 万円					産業振興課
支援事業	る中小企業者又は個人		家賃は月額 10 万円かつ 12 月分を					
			上限					

・公益財団法人しまね産業振興財団

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還 期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
ISO シリーズ等の国際	次の要件をすべて満たしてい	・専門家(経営コンサルタント等)経	1/2 以内(助成限度額:100万				・令和7年4	経営支援課
規格等認証取得促進助	る方	費	円)				月 24 日~令	0852-60-5115
成金	1)中小企業者 ※みなし大	・審査登録に要する経費(審査登録機	※島根県の中小企業者3社以				和8年2月	
	企業を除く	関へ支払う経費)	上により構成されるグループ				27 日	
	2)経営革新計画または同等	※交付決定前に支払った経費について	で経営革新計画の承認を受け				・随時公募	
	の経営計画に取り組む企業	は対象外となります。	た事業者は、1件あたり 200				・予算に達	
	3)製造業または情報サービ		万円を限度とする。				し次第終了	
	ス業を営む者(製造業または		※HACCP 認証規格については、1					
	情報サービス業の分野での取		件当たり30万円以内					
	得を目指す者)							
	4)島根県内に事務所または							
	事業所を有する方							
	5)助成金交付決定後1年以							
	内に認証の取得が見込まれる							
	方							
	6) 税金を完納している方							
デジタル導入モデル支	県内に主たる事業所を有する	【対象事業】	ハード事業 1/3 以内				令和7年4	経営支援課
援助成金	中小企業者(農業、林業、漁	デジタル技術を活用して新たなサービ	ソフト事業 1/2 以内				月 18 日~令	0852-60-5115
	業を営むものを除く)で、事	ス開発や生産性の向上を図る取組みを	(助成限度額:下限 400 千				和8年1月	
	業成果の公開及び取り組みを	行う事業であって、当該事業が交付対	円、上限 4,000 千円)				30日	
	県下に波及させることを目的	象者の経営の変革を後押し、かつデジ					※公募期間	
	とした広報活動に協力できる	タル化のモデル事例として県内の中小					中に下記5	
	もの	企業者へのデジタル技術導入の促進に					回の締切を	
		寄与すると判断されるもの					設ける。	

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	賞還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
		【対象経費】					· R7. 5. 30	
		■ハード事業 (助成率:1/3)					• R7. 7. 25	
		システム構築費、機器等整備費、シス					• R7. 9. 26	
		テム運用関連費、専門家委託費					• R7. 11. 28	
		■ソフト事業(助成率:1/2)					• R8. 1. 30	
		デジタル導入後活用経費					・予算に達	
							し次第終了	
営業代行等を活用した	県内に事業所を有する機械金	営業代行等を行う企業または個人を活	1/2 以内				1次締切:令	販路支援課
ものづくり産業販路拡	属、樹脂、電気および電子部品	用し、県外の新規取引先発掘など企業間	(助成限度額:100万円)				和7年5月	0852-60-5114
大支援助成金	等の中小製造業者	取引の拡大を図る事業(営業代行会社等					30日(金)	
		のサービス利用料、サンプル、パンフレット等の製作					・1 次締切以	
		費、旅費など)					降随時募集	
							・予算に達	
							し次第終了	
ウェブを活用した販路拡	県内に事業所を有する機械金	ウェブやデジタル技術を活用した自社の製	1/2 以内				1次締切:令	販路支援課
大支援助成金	属、樹脂、電気および電子部品	品や技術力の PR、営業支援ツールの導入な	(助成限度額:100万円)				和7年5月	0852-60-5114
	等の中小製造業者	ど販路拡大のための取組(当該事業に必					30日(金)	
		要な専門家謝金、広告宣伝費などの経費					・1 次締切以	
		を助成)					降随時募集	
							・予算に達	
							し次第終了	
専門展示会出展助成金	(1) 島根県内に所在する中	島根県外かつ日本国内で開催される全	1/2 以内				・随時募集	販路支援課
	小企業者	国的な規模のもので、下記を満たす展	(助成限度額:30万円)				・予算に達	0852-60-5114
	(2)機械金属、樹脂、電気	示会が対象となります。	※ものづくり企業連携支援事				し次第終了	
	および電子部品等の製造を行	(1) 環境、福祉、住環境及び機械金属	業承認を受けた企業グループで					
	っている者	等のいずれかの分野の展示会※ただ	は90万円					

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	賞還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	※ただし、島根県の中小製造	し、承認企業についてはこの限りでは						
	業企業3社以上により構成さ	ありません。						
	れるグループで経営革新計画	(2)令和7年4月1日から令和8年3						
	の承認を受けた事業者につい	月 31 日までに開催されるもの。						
	ては、この限りではありませ	※ただし、開催日が対象期間内であれ						
	h.	ば、申込日が対象期間以前でも助成対						
		象となります。						
しまね海外ビジネス活	下記のいずれかに該当する事	以下の4種の事業について、必要となる	①販路開拓事業:助成率 1/2以				随時(令和8	販路支援課
動支援助成金	業者を対象とします。	経費を助成いたします。	内 助成限度額 20万円~100				年2月末日)	0852-22-6193
	(1)県内に主たる事務所又は	※個別の事業それぞれで申請していた	万円(助成限度額内であれば年				・予算に達	
	事業所を有する、又は助成事	だく必要があります。	度内2回まで申請可)				し次第締め	
	業で対象とする自社製品等の	※複数の事業について、同時に申請する	②協業・共同開発事業:助成率				切り	
	生産拠点を県内に有する中小	ことが可能です。	1/2 以内 助成限度額 20 万円					
	企業者(中小企業基本法(昭	①販路開拓事業	~100万円					
	和 38 年法律第 154 号) 第 2	②協業・共同開発事業	③直接投資検討のための調査					
	条に規定する中小企業者。但	③直接投資検討のための調査事業	事業: 助成率 1/2 以内 助成限					
	し、ソフトウェア業及び情報	④現地法人設立準備事業	度額 20 万円~100 万円					
	処理サービス業にあっては、		④現地法人設立準備事業: 助					
	資本金の額又は出資の総額が		成率 1/2 以内 助成限度額 20					
	3億円以下並びに従業員の数		万円~300万円					
	が 300 人以下の会社及び個人							
	とする。)							
	(2)県内に所在する農業協同							
	組合							
	(3)県内に所在する農事組合							
	法人							

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度		貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
中小企業等海外展開支	県内中小企業者等	外国特許庁への出願料、国内・現地代	補助率: 1/2 以内				5月頃公募	新事業支援課
援事業費補助金(海外		理人費用、翻訳費 等	上限額:1企業に対する上限				開始予定	0852-60-5112
出願支援事業)			額:300万円(複数案件の場					
			合)				11月28日	
R7.5 月頃公募開始予定			案件ごとの上限額:特許 150				(金)まで随	
			万円				時募集	
			実用新案・意匠・商標 60 万円					
			冒認対策商標(※)30万円					
			(※)冒認対策商標:第三者					
			による抜け駆け出願(冒認出					
			願)の対策を目的とした商標					
			出願					
しまねオープンイノベ	・県内に事業所を有し、製造	オープンイノベーション(国内の大学	助成率: 1/2 以内				5 月頃公募開	新事業支援課
ーション推進助成金	業を営む、又は営むことを予	等や企業との連携)による新分野への	助成限度額				始予定。	0852-60-5112
	定している者。	進出や新技術・商品開発など、以下の	1. チャレンジ枠:1, 000 千円				※公募期間	
	・中小企業基本法第2条に定	3種の事業について、必要となる経費	2. 事業化枠: 5,000 千円/年				は HP をご確	
	義する中小企業者。ただし、	を助成いたします。	3. 高度研究開発枠: 10,000 千				認くださ	
	県内の大学及び高等専門学校	1. チャレンジ枠	円/年				ر۱ _°	
	と連携する場合は、この限り	2. 事業化枠						
	でない。	3. 高度研究開発枠						
	・助成事業の成果をもって、							
	新分野への進出や新技術・商							
	品開発等の事業化を計画し、							
	当該製品等の生産を県内で予							
	定している者。							

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	賞還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
ものづくり産業脱炭素	県内に主たる事業所を有する	以下の4種の事業について、必要とな	助成率: 1/2 以内				4月15日	新事業支援課
化促進事業助成金	中小企業基本法第2条に定め	る経費を助成いたします。	助成限度額				(火)~6月	0852-60-5112
	る中小企業者のうち、製造業	A 型:成長分野進出事業	A型:10,000千円				30日	
	を主たる事業として営む企業	B型:生産プロセス改善事業	B型:10,000千円 ※ただ				(月)。	
	(みなし大企業を除く)	C 型:設備配置変更事業	し、再生可能エネルギーの自				※追加公募	
		D 型:エネルギーの見える化事業	家消費設備の上限額は5,000				の可能性あ	
			千円。				り。公募期	
			C型:1,000千円				間は HP をご	
			D型:5,000千円				確認くださ	
							い。	
専門人材確保推進事業	島根県プロフェッショナル人	有料職業紹介事業者へ支払う人材紹介	通常採用:補助率 1/2 以内、				随時(~令	創業・人材支援
費補助金	材戦略拠点の人材マッチング	手数料	上限 1,300 千円/人				和8年2月	課(島根県プロ
	を通じ採用成約に至った下記		DX 人材採用、スタートアップ				16日)	フェッショナル
	①と②のいずれも満たす企		企業活用:補助率 2/3 以内、					人材戦略拠点)
	業。		上限 1,700 千円					0852-60-5104
	①県内に事業所を有する中小							
	企業事業主							
	②資本金の額又は雇用者数が							
	以下のいずれかを満たす事業							
	主							
	小売業:5000万円以下/50							
	人以下							
	サービス業:5000万円以下							
	/100 人以下							
	卸売業:1億円以下/100人							
	以下							

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還 期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	製造業その他:3億円以下/							
	300 人以下							
専門人材(副業・兼	島根県プロフェッショナル人	(1)交通費の補助	(1)交通費の補助				随時(~令	創業・人材支援
業)確保推進事業費補	材戦略拠点の人材マッチング	県外の専門人材が、県内中小企業等の	通常活用:補助率 1/2 以内、				和8年2月	課(島根県プロ
助金	を通じ採用成約に至った下記	所在場所等を実際に訪れて業務従事す	上限 200 千円、5 回来訪分まで				16日)	フェッショナル
	①と②のいずれも満たす企	る際の移動に要する経費(交通費・宿	DX 人材採用、スタートアップ					人材戦略拠点)
	業。	泊費)	企業活用:補助率2/3以内、					0852-60-5104
	①県内に事業所を有する中小	(2)手数料の補助	上限 400 千円、10 回来訪分ま					
	企業事業主	有料人材紹介会社へ支払う紹介手数料	で					
	②資本金の額又は雇用者数が		(2)手数料の補助					
	以下のいずれかを満たす事業		通常活用:上限 120 千円、上					
	主		限3か月分					
	小売業:5000万円以下/50		DX 人材採用、スタートアップ					
	人以下		企業活用:上限 240 千円、上					
	サービス業:5000万円以下		限6か月分					
	/100 人以下							
	卸売業:1億円以下/100人							
	以下							
	製造業その他:3億円以下/							
	300 人以下							
副業・兼業人材活用促	島根県プロフェッショナル人	専門人材に支払う報酬及び交通費・宿	補助率 8/10、上限額 500 千				随時(~令	創業・人材支援
進事業費補助金	材戦略拠点の人材マッチング	泊費、有料人材紹介会社へ支払う紹介	円、上限5か月分				和8年2月	課(島根県プロ
	を通じ採用成約に至った下記	手数料					16日)	フェッショナル
	①と②のいずれも満たす企							人材戦略拠点)
	業。							0852-60-5104

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	賞還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	①県内に事業所を有する中小							
	企業事業主							
	②これまでに、島根県プロフ							
	ェッショナル人材戦略拠点を							
	通した副業・兼業人材活用を							
	行ったことのない事業者							
	③資本金の額又は雇用者数が							
	以下のいずれかを満たす事業							
	主							
	小売業: 5000 万円以下/50							
	人以下							
	サービス業:5000万円以下							
	/100 人以下							
	卸売業:1億円以下/100人							
	以下							
	製造業その他:3億円以下/							
	300 人以下							
IT 活用事業化支援事業	アの県内事業者	新たなサービス・製品の開発や既存の	リサーチ・インタビュ支援事				5月頃公募開	しまねソフト研
助成金	イ 県内の IT 事業者とサー	サービス・製品の大幅な改良を目的と	業 助成限度額 300 千円				始予定。	究開発センター
	ビス事業者で組織されるコン	して行う以下区分のいずれかの事業	プロトタイプ検証支援事業				※公募期間	0852-61-2225
	ソーシアム、これら	リサーチ・インタビュ支援事業	助成限度額 1,500 千円				は HP をご確	
	を出資者とする法人、又はこ	プロトタイプ検証支援事業	サービス・製品開発支援事業				認くださ	
	れらを構成員とする組合等。	サービス・製品開発支援事業	助成限度額3,000千円				۱۱°	
		新事業創出モデル支援事業伴走枠	新事業創出モデル支援事業伴					
			走枠 助成限度額 3,000 千円					
			※助成率はいずれも 1/2 以内					

·島根県商工会議所連合会

	=1.75 (0112.)	`\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\				保証		申込方法
名称	融資(助成)	資金(助成金)	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	及び	申込期日	及び場所
	対象者	使途				担保		(窓口官公庁)
マル経資金	小規模事業者	運転資金	2,000万円	運転: 10 年以内	2.00%	不要	随時	各商工会議所·商
(小規模事業者経営改善資		設備資金		(据置2年以内)	(令和7年4月1日			工会
金)				設備:10年以内	時点)			
				(据置2年以内)				
中小・小規模事業者等出産	中小・小規模事		労働者数に応じて 10 万円または 20 万					各商工会議所·商
後職場復帰奨励金	業者		円/人					工会
子育て・介護と両立しやす	中小・小規模事		1 制度導入 10 万円					各商工会議所·商
い職場づくり奨励金	業者		上限 20 万円					工会
島根県事業承継新事業活動	中小・小規模事	原材料費、産業財産権	100万円				公募要領	各商工会議所·商
等支援補助金	業者	取得費、市場調査費、	※法承認等がある場合は 200 万円				参照	工会等
		備品機械設備等購入						
		費、施設改修費、撤去						
		費、IT導入費、研修						
		経費、外注費、広報						
		費、展示会等経費等						
島根県エネルギーコスト削	飲食・商業・	設備等又は機	下限 20 万円~上限 200 万円				10月7日	各商工会議所·商
減対策緊急支援事業補助金	サービス業等	器等の購入費					(火)	工会等
	を現に営む中						17時	
	小企業者							
小規模事業者持続化補助金	小規模事業者	機械装置等費、広	通常枠 50 万円				公募要領	各商工会議所·商
		報費、ウェブサイ	(特例を活用した場合は最大 250 万円)				参照	工会へ相談後、補
		ト関連費、展示会	·創業枠 200 万円					助金事務局(電子
		等出展費、旅費、	(特例を活用した場合は最大 250 万円)					申請)

名称	融資(助成) 対象者	資金(助成金) 使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
		新商品開発費、借料 、委託・外注費						

·島根県商工会連合会

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
地域課題解決	次の各号の要件をすべて満たす者とします。	本事業を実施するために必要	[補助額] 上限 2,000 千円				令和7年4月10日	島根県商工会
型しまね起業	(1)本事業の当該年度第1回公募開始日以降、	な次表に掲げる経費であって、					(水)~令和7年5月	連合会
支援事業	交付決定を受けた事業の事業期間完了日まで	次の①から④の条件をすべて	[補助率] 補助対象経費の 1/2				13日(火) 17時	(申請書類の
	に、島根県内において個人事業の開業届もし	満たすもの	以内(千円未満切捨て)					提出先は商工
	くは株式会社、合同会社、合名会社、合資会	①使用目的が本事業の遂行に						会・商工会議
	社、企業組合、協業組合、特定非営利活動法	必要なものと明確に特定でき						所)
	人等(以下「法人等」という。)の設立を行	る経費						
	い、その代表者となる者であること。	②補助事業期間内の契約・発注						
	または、Society5.0 関連業種等の付加価値の	により発生した経費						
	高い産業分野での事業承継又は第二創業を実	③証拠書類等によって金額・支						
	施する者であること。	払等が確認できる経費						
	(2)島根県内に居住していること、または、交	④補助対象期間内に支払が完						
	付決定を受けた事業の補助事業期間完了日ま	了した経費						
	でに島根県内に居住することを予定している							
	こと。							
	(3)島根県税の滞納がないこと。							
	(4)自己資金を用意すること。							
	(5)法令順守上の問題を抱えていない者である							
	こと。							
	(6)申請を行う者又は設立される法人の役員が							
	暴力団等の反社会的勢力または反社会的勢力							
	との関係を有する者でないこと。							

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	賞還期限	貸付利息	保証 及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
飲食・商業・サー	補助事業を実施する対象者は、次の各号の要件	・設備導入費・設備に関連する	補助対象経費の 1/2 以内(新型				令和7年4月14日	所属・最寄りの
ビス業新事業展	をすべて満たす中小企業者等	備品費·施設改修費	コロナウイルス感染症関連融資を利用				(月)~7月31日	支援機関
開支援事業	(1)飲食・商業・サービス業を現に営む事業者であ		している場合は 2/3 以内)				(木)	
	ること		[補助上限額] 2,000 千円					
	(2)原油価格、原材料等物価高騰の影響を受け		[補助下限額] 400 千円				1次締切	
	ていること						5月30日(金)	
	(3)令和4年度 飲食・商業・サービス業 新事業展							
	開支援事業(原油価格·物価高騰対策事業)、						2 次締切	
	令和5年度 飲食・商業・サービス業 新事業展開支						7月31日(木)	
	援事業(原油価格·物価高騰対策事業)、 令和 5							
	年度補正 飲食・商業・サービ ス業 新事業展開支援							
	事業(原油価格・物価高騰対策事業)の補助金を							
	活用していないこと。							
	(4)みなし大企業でないこと							
	(5)島根県税の滞納がないこと							
	(6)応募者又は法人の役員が、暴力団等の反社							
	会勢力との関係を有しないものであること							

·商工中金

名称	融資(助成)対象者	資金(助成金)使途	貸付(助成金)限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
一般融資	株主である中小企業組合	設備資金·運転資金	特に定めず	(運)10年以内(据置2	商工中金所定の利率			商工中金
	及びその組合員			年以内)				松江支店
				(設)15年以内(据置2				
				年以内)				
当金庫独自の災害復旧	商工中金において特別相	設備資金・運転資金	特に定めず	(運)10年以内(据置3	商工中金所定	三の利率		商工中金
資金	談窓口もしくは相談窓口			年以内)				松江支店
	が開設された災害により			(設)20年以内(据置3				
	被災された事業者			年以内)				
当金庫独自のセーフティ	商工中金において特別相	設備資金・運転資金	特に定めず	(運)10年以内(据置3	商工中金所定	三の利率		商工中金
ネット関連資金	談窓口もしくは相談窓口			年以内)				松江支店
	が開設された災害以外の			(設)20年以内(据置3				
	特定事象(発注元の破			年以内)				
	綻・事業制限、大規模は							
	経済変動等)により、資							
	金繰りに支障を来してい							
	る事業者							
中央会推薦貸付制度	商工中金・中央会が定め	設備資金·運転資金	100 百万円(貸付金額	(運)10年以内(据置2	商工中金所定	の利率		商工中金
	る支援対象テーマに取り組		は商工中金所定の審	年以内)				松江支店
	む組合・組合員で、中央会		査によります)	(設)15年以内(据置2				
	から推薦された者			年以内)				

·株式会社日本政策金融公庫 中小企業事業

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付 (助成金) 限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	スタートアップ	日本の経済成長及び社会	設備・運転資	直接貸付	20年以内(うち据	特別利率②	・担保設定の有無、担保の	取扱期間	直接貸付
	支援資金	課題の解決を先導するこ	金	20 億円	置 10 年以内)	(上限 2.5%)	種類などについては、ご相	令和8年	(株)日本政策金融
		とが見込まれるスタート				基準利率(上	談のうえ決めさせていただ	3月31日	公庫 松江支店
		アップの方				限 2.5%)	きます。	まで	中小企業事業
							・無保証人		
	中小企業経営力	認定経営革新等支援機関		直接貸付 7	(設)20年以内(う	特別利率①	・担保設定の有無、担保の種		
	強化資金	の指導・助言または「中小		億2千万円	ち据置2年以内)	基準利率	類などについては、ご相談		
		企業の会計に関する基本			(運)7年以内(う		のうえ決めさせていただき		
		要領」などの適用により、			ち据置2年以内)		ます。		
 新		経営力の強化を図る方な					・直接貸付において一定の		
企		ど					要件に該当する場合には、		
業育	再挑戦支援資金	再チャレンジする起業家の方		直接貸付 7	(設)20年以内(う	特別利率	経営責任者の方の個人保証		
_目 成	(再チャレンジ支援			億2千万円	ち据置 2 年以内)	123	が必要となります。		
貸	融資)				(運)15年以内(う	基準利率			
付					ち据置2年以内)				
	新事業育成資金	新規性、成長性のある事業		直接貸付 7	(設)20年以内(う	特別利率			
		を始めておおむね7年以		億2千万円	ち据置5年以内)	①②③(上限			
		内の方など			(運)7年以内(うち	2.5%)			
					据置 2 年以内)				
	女性、若者/シニア起	女性または 35 歳未満か		直接貸付 7	(設)20年以内(う	特別利率			直接貸付
	業家支援資金	55 歳以上の方であって、		億2千万円	ち据置2年以内)	123			(株)日本政策金融
		新たに事業を始める方ま		代理貸付 1	(運)7年以内(う				公庫 松江支店
		たは事業開始後おおむね		億2千万円	ち据置2年以内)	基準利率			中小企業事業
		7年以内の方							代理貸付

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付 (助成金) 限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	新事業活動促進	新しい事業分野の開拓を		直接貸付 14	(設)20年以内(う	特別利率①②			代理店窓口(ほと
	資金	行う方		億4千万円	ち据置2年以内)	基準利率-0.2%			んどの銀行、信用
				代理貸付 1	(運)7年以内(う	基準利率			金庫、信用組合が
				億2千万円	ち据置2年以内)				代理店です)
	企業活力強化	経営の近代化、合理化や下	設備·運転資金	直接貸付 7	(設)20年以内(う	特別利率①②	・担保設定の有無、担保の種	取扱期間	直接貸付
	資金	請中小企業の振興を図る		億2千万円	ち据置2年以内)	3	類などについては、ご相談	令和8年	(株)日本政策金融
		方など		代理貸付 1	(運)7年以内(う	基準利率	のうえ決めさせていただき	3月31日	公庫 松江支店
				億2千万円	ち据置2年以内)		ます。	まで	中小企業事業
	IT 活用促進資金	情報化投資を行う方		直接貸付 7	(設)20年以内(う	特別利率①②	・直接貸付において一定の		
				億2千万円	ち据置2年以内)	3	要件に該当する場合には、		代理貸付
				代理貸付 1	(運)7年以内(う	基準利率-	経営責任者の方の個人保証		代理店窓口(ほと
企				億2千万円	ち据置2年以内)	0.2%	が必要となります。		んどの銀行、信用
業活						基準利率			金庫、信用組合が
カカ	地域活性化·雇用	一定の雇用創出効果が見		直接貸付 7	(設)20年以内(う	特別利率①②			代理店です)
強	促進資金	込める設備投資を行う方、		億2千万円	ち据置2年以内)	3			
化貸		地域への経済波及効果の		代理貸付 1	(運)7年以内(う	基準利率			
付		高い事業活動に取り組む		億2千万円	ち据置2年以内)				
		方							
	海外展開·事業再	海外展開や海外展開事業		直接貸付 14	(設)20年以内(う	特別利率①②			
	編資金	の再編を行う方		億4千万円	ち据置原則2年以	③(上限 2.5%)			
				代理貸付 1	内)	基準利率(上限			
				億2千万円	(運)原則7年以内	2.5%)			
					(うち据置原則 2				
					年以内)				

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付 (助成金) 限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	事業承継・集約・	事業や企業を承継・集約化	設備·運転資金	直接貸付	(設)20年以内(う	特別利率①②	・担保設定の有無、担保の種	取扱期間	直接貸付
	活性化支援資金	する方など		14 億 4 千万	ち据置 5 年以内)	③(上限 2.5%)	類などについては、ご相談	令和8年	(株)日本政策金融
				円	(運)原則10年以	基準利率(上限	のうえ決めさせていただき	3月31日	公庫松江支店 中
					内(うち据置5年	2.5%)	ます。	まで	小企業事業
					以内)		・直接貸付において一定の		
	観光産業等生産	観光に関する事業を行う		直接貸付 7	(設)20年以内(う	特別利率①②	要件に該当する場合には、		
	性向上資金	方であり、かつ、事業計画		億2千万円	ち措置2年以内)	基準利率	経営責任者の方の個人保証		
		を策定し、生産性向上に向			(運)7年以内(う		が必要となります。		
		けた取組みを図る方			ち措置2年以内)				
企	働き方改革推進	働き方改革の推進や多様		直接貸付 7	(設)20年以内(う	特別利率①②			
業	支援資金	な人材の活用促進に取り		億2千万円	ち措置2年以内)	3			
活力		組む方など			(運)7年以内(う	基準利率			
力強					ち措置2年以内)				
化	SDG s 推進資金	SDGsの推進に取り組む方		直接貸付 7	(設)20年以内(う	基準利率			
貸仕				億2千万円	ち据置2年以内)				
付					(運)7年以内(う				
					ち据置2年以内)				
	省力化支援資金	補助金等の交付決定を受		直接貸付	(設)20年以内(う	基準利率-			
	(令和7年4月	けて省力化投資に取り組		14 億 4 千万	ち据置2年以内)	0.65%			
	1日)	む方		円	(運)7年以内(う	基準利率			
					ち据置2年以内)				

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付 (助成金) 限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	環境・エネルギー対策	非化石エネルギー設備や、省エネ	設備·運転資金	直接貸付 7	(設)20年以内(う	特別利率	・担保設定の有無、担保の種	取扱期間	直接貸付
環境	資金			億2千万円	ち据置2年以内)	123	類などについては、ご相談	令和8年3	(株)日本政策金融
•		業公害防止施設などを設		代理貸付 1	(運)7年以内(う	基準利率-	のうえ決めさせていただき	月 31 日ま	公庫 松江支店
エ		置する方、グリーントラ		億2千万円	ち据置2年以内)	0.65%	ます。	で	中小企業事業
ネル		ンスフォーメーションに				基準利率	・直接貸付において一定の		
ギ		取り組む方など					要件に該当する場合には、		代理貸付
1	BCP 資金	災害等の発生に備えて防		直接貸付 7	(設)20年以内(う	特別利率②③	経営責任者の方の個人保証		代理店窓口(ほと
対策		災に資する施設などを整		億2千万円	ち据置 2 年以内)	基準利率	が必要となります。		んどの銀行、信用
貸		備する方		代理貸付 1	(運)7年以内(う				金庫、信用組合が
付				億2千万円	ち据置2年以内)				代理店です)
	経営環境変化対	一時的な売上高の減少等	設備·運転資金	直接貸付 7	(設)15年以内(う	基準利率	・担保設定の有無、担保の種	取扱期間	直接貸付
	応資金	業況が悪化している方、社		億2千万円	ち据置3年以内)	(長期運転資金	類などについては、ご相談	令和8年3	(株)日本政策金融
		会的な要因による業況悪			(運) 8年以内(う	に限り、上限	のうえ決めさせていただき	月 31 日ま	公庫 松江支店
		化により資金繰りに支障			ち据置3年以内)	2.5%)	ます。	で	中小企業事業
セート		をきたしている方など				基準利率-0.4%	・直接貸付において一定の		
, ,						(上限 2.5%)	要件に該当する場合には、		
テ	金融環境変化対	金融機関との取引状況の		直接貸付 3	(設)15 年以内(う	基準利率	経営責任者の方の個人保証		
ィネ	応資金	変化により一時的に資金		億円	ち据置3年以内)	(長期運転資金	が必要となります。		
y W		繰りが悪化している方			(運) 8年以内(う	に限り、上限			
ト 代					ち据置3年以内)	2.5%)			
貸付	取引企業倒産対	関連企業の倒産に伴い資	運転資金	直接貸付·代	(運) 8年以内(う	基準利率			直接貸付 (株)日本政策金融公庫
	応資金	金繰りに困難をきたして		理貸付	ち据置3年以内)				松江支店 中小企業事業
		いる方		1億5千万円					代理貸付 代理店窓口 (ほどんどの銀行、信用 金庫、信用組合が代理店 です)

	名称	融資(助成)対象者	資金(助成金) 使途	貸付 (助成金) 限度	償還期限	貸付利息	保証及び 担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
	事業再生・企業再	<アーリー DIP>民事再生法の	設備·運転資金	直接貸付 20	<7-U- DIP>	<ア-リ- DIP>	・担保設定の有無、担保の種	取扱期間	直接貸付
	建支援資金	規定による再生手続開始		億円	1年以内(うち据置1	<レイター DIP>	類などについては、ご相談	令和8年3	(株)日本政策金融
		の申し立てなどを行った			年以内)※一定の要	基準利率(上限	のうえ決めさせていただき	月 31 日ま	公庫 松江支店
		方			件を満たす場合は、	2.5%)	ます。	で	中小企業事業
		<レイター DIP>民事再生法に			設備 10 年以内、運転		・直接貸付において一定の		
		基づく再生計画の認可決			5 年以内(うち据置	<企業再建>	要件に該当する場合には、		
		定等を受けた方			2年以内)	基準利率	経営責任者の方の個人保証		
		<企業再建>経営改善や経				(上限 2.5%)	が必要となります。		
企		営再建などに取り組む方			<レイター DIP>	特別利率②			
業再					(設)10年以内(うち	(上限 2.5%)			
生					据置 2 年以内)(運)5	特別利率③			
貸					年以内(うち据置 2	(上限 2.5%)			
付					年以内)				
					〈企業再建〉				
					20 年以内(うち据置				
					2年以内)				

⁽注)融資利率について、信用リスク・融資期間等に応じて所定の利率が適用されます。

·日本政策金融公庫 国民生活事業

令和7年4月1日時点

名称	融資(助成) 対象者	資金 (助成金) 使途	貸付(助成金)限度	償還期限(据置期間)	貸付利率	保証及び担保	申込期日	申込方法 及び場所 (窓口官公庁)
----	------------	-------------------	-----------	------------	------	--------	------	-------------------------

各種融資制度については、当庫のホームページ(下記 URL)にてご確認ください.

融資制度 国民生活事業 | 日本政策金融公庫 (jfc.go.jp)

·島根県信用保証協会

名称 (取扱開始日)	融資(助成) 対象者	資金 (助成金) 使途	貸付(助成金) 限度	償還期限等	貸付利率等	保証及び担保等	申込期日	申込先
普通保証	一般的な事業資金が必要な方	設備資金運転資金	個人·法人 2億8,000 万円 組合 4億8,000万円	20 年以内	貸付利率···金融機関所定 保証料率···0.45~2.20%	保証人・・・必要となる場合がある 担 保・・・必要に応じ要	随時	取扱金融機関
当座貸越根保証	反復継続的、安定 的に資金を必要と される方	設備資金運転資金	2億8,000万円	2年以内(更新可能)	貸付利率···金融機関所定 保証料率···0.39~1.62%	保証人・・・必要となる場合がある 担 保・・・原則 5,000 万円以下は不 要、5,000 万円超は要	随時	取扱金融機関
無担保当座貸 越根保証「リート* 5000」	無担保にて反復継 続的、安定的に資 金を必要とされる 方	設備資金	5,000万円	2年以内(更新可能)	貸付利率···金融機関所定 保証料率···0.39~1.15%	保証人・・・必要となる場合がある 担 保・・・不要	取扱期間 新規保証は 令和8年3月 31日まで	取扱金融 機関
無担保・無保証人当座貸越根保証「プレミア」	無担保・無保証人 にて反復継続的、 安定的に資金を必 要とされる方	設備資金運転資金	2 億円	2 年以内 (更新可能)	貸付利率···金融機関所定 保証料率···0.39~0.85%	保証人・・・不要 担 保・・・不要	随時	取扱金融機関
事業者カート・ローン当座貸越根保証	カート*等を用いて反復継続的に小口資金を必要とされる方	設備資金運転資金	2,000 万円	2年以内(更新可能)	貸付利率···金融機関所定 保証料率···0.39~1.62%	保証人・・・必要となる場合がある 担 保・・・原則不要	随時	取扱金融機関
t ディスカート ローン 当座貸越根保 証「ほっと 300」	カート*等を用いて反 復継続的に小口資 金を必要とされる 方	設備資金運転資金	300 万円 (創業後 1 年未満の方 及び白色申告を行う 個人事業者は 100 万 円)	2 年以内 (更新可能)	貸付利率···金融機関所定 保証料率···0.39~1.62%	保証人・・・必要となる場合がある 担 保・・・不要	随時	取扱金融機関

名称 (取扱開始日)	融資(助成) 対象者	資金 (助成金) 使途	貸付(助成金) 限度	償還期限等	貸付利率等	保証及び担保等	申込期日	申込先
財務要件型無保証人保証「あんしん」	経営者保証を不要 とする保証を希望 される方	設備資金運転資金	2億8,000万円	一括返済 2 年以内 分割返済 設備 10 年以内 運転 7 年以内 当座貸越 2 年以内 (更新可能)	貸付利率・・・金融機関所定 保証料率・・・0.39~1.62%	保証人・・・不要 担 保・・・必要に応じ要	随時	取扱金融機関
アト゛ハ゛ンス 3000 保証	一般的な事業資金 が早急に必要な方	設備資金 運転資金	3,000万円	3年以内	貸付利率···2.50%以下 保証料率···0.45~1.35%	保証人・・・不要 担 保・・・不要	随時	取扱金融 機関
小口零細企業保証「グロース」	小規模企業者であって、一般的な事 業資金が早急に必要な方	設備資金運転資金	2,000 万円 (既存の保証付融資残 高を含め 2,000 万円 の範囲内となる新規 の保証に限る)	10年以内 期日一括返済の場合 は1年以内	貸付利率・・・金融機関所定 保証料率・・・0.50~2.20%	保証人・・・必要となる場合がある 担 保・・・原則不要	随時	取扱金融機関
市町村提携創業保証「創」	対象市町村に住所 を有する法人又は 個人であって、新 たに事業を開始す る具体的計画を有 する方、事業を開 始して5年未満の 方	設備資金運転資金	500 万円	10 年以内 (据置期間 1 年以内)	貸付利率・・・1.55% 保証料率・・・0.91%	保証人・・・必要となる場合がある 担 保・・・不要	令和5年1月 10日から令和 8年3月31日 まで	取扱金融機関
事業承継特別保証	事業承継を行う方	設備資金運転資金	法人 2億8,000万円 組合 4億8,000万円	10年以内 期日一括返済の場合 は1年以内	貸付利率・・・金融機関所定 保証料率・・・0.45~1.90% (経営者保証コーディネーターに よる確認を受けた場合は 0.20~1.15%)	保証人・・・不要 担 保・・・必要に応じ要	随時	取扱金融機関

名称 (取扱開始日)	融資(助成) 対象者	資金 (助成金) 使途	貸付(助成金) 限度	償還期限等	貸付利率等	保証及び担保等	申込期日	申込先
事業再生計画 実施関連保証 (経営改善サポート保証)	経営サポート会議や				随時	取扱金融機関		
事業再生計画 実施関連保証 (経営改善・再 生支援強化型) (令和7年3月 14日)	中小企業活性化協 議会等の支援により作成した再生計 画等に従って事業 再生に取り組む方	設備資金運転資金	個人·法人 2億8,000万円組合 4億8,000万円	一括返済 1年以内 分割返済 15年以内 (据置期間3年以内)	貸付利率・・・金融機関所定 保証料率・・・0.80~ 1.00%(国補助後、一律 0.30%)	保証人・・・必要となる場合がある 担 保・・・必要に応じ要	令和7年3月 14日から令和 8年3月31日 まで	取扱金融機関
スタートアップ 創出 促進保証	新たに事業を開始 する具体的計画を 有する法人、事業 を開始して5年未 満の法人	設備資金運転資金	3,500 万円	10 年以内 (据置期間 1 年以内)	貸付利率・・・金融機関所定 保証料率・・・0.70~1.11%	保証人・・・不要 担 保・・・不要	随時	取扱金融機関
特定社債保証(私募債)	一定の要件(適債 基準)を備えた中 小企業者が発行す る社債(私募債)に 対して行う保証	設備資金運転資金	社債発行限度額 5億6,000万円 保証限度額 4億5,000万円 (保証割合80%)	2年以上7年以内	貸付利率・・・金融機関所定 保証料率・・・0.45~1.90%	保証人・・・不要 担 保・・・2 億円超は原則要	随時	取扱金融機関
流動資産担保 融資保証(ABL 保証)	売掛債権及び棚卸 資産を担保とした 借入について行う 保証	設備資金運転資金	2億5,000万円 保証限度額2億円 (保証割合80%)	1年以内 (更新可能)	貸付利率・・・金融機関所定 保証料率・・・0.68%	保証人・・・不要 担 保・・・申込人の有する流動資産 (個別保証の場合は売掛債権のみ)	随時	取扱金融 機関

名称 (取扱開始日)	融資(助成)対象者	資金 (助成金) 使途	貸付(助成金) 限度	償還期限等	貸付利率等	保証及び担保等	申込期日	申込先
事業者選択型 経営者保証非 提供促進特別 保証	信用保証料の引上 げにより経営者保 証を提供しないこ とを選択する等一 定の要件を満たす 法人	設備資金運転資金	8,000 万円 SN4 号・5 号の場合は 上記とは別に 8,000 万円	一括返済 1年以内 分割返済 10年以内 (据置期間1年以内)	貸付利率・・・金融機関所定 保証料率・・・0.70~2.35%	保証人・・・不要 担 保・・・不要	令和6年3月 15日から 令和9年3月 31日まで	取扱金融機関
プロパー融資借換特別保証	申込金融機関から 経営者保証を提供 したプロパー融資 を受けており、か つ、一定の要件を 満たす法人	運転資金	法人 2 億 8,000 万円 組合 4 億 8,000 万円	一括返済 1年以内 分割返済 10年以内 (据置期間1年以内)	貸付利率···金融機関所定 保証料率···0.45~1.90%	保証人・・・不要 担 保・・・必要に応じ要	令和6年3月 15日から 令和9年3月 31日まで	取扱金融機関
協調支援型特別保証制度 (令和7年3月14日)	本制度と原則同時 に一定額のプロパ 一融資を受ける 方、経営行動計画 を策定された方	設備資金運転資金	個人·法人 2 億 8,000 万円 組合 4 億 8,000 万円	一括返済 1年以内 分割返済 10年以内 (据置期間:運転1 年以内、設備・運転 設備3年以内)	貸付利率・・・金融機関所定 保証料率・・・0.45~1.90% (プロパー融資を受ける 場合の借入時の保証料率 は、国補助後 0.23~ 0.95%となり、経営行動 計画を策定された場合の 借入時の保証料率は、国 補助後 0.34~1.43%)	保証人・・・必要となる場合がある 担 保・・・必要に応じ要	令和7年3月 14日から 令和10年3月 31日まで	取扱金融機関